

介護現場の声

★れいわ新選組・大石あきこ 介護事業所アンケートの自由記述欄に寄せられた回答を整理しました。

- (主な意見) 仕事の誇りもありながら、政治や待遇への怒りが大きい
- 責任の重さに対して、給与、社会的評価が低い。まずは賃金上げろ
 - 賃金上げるだけでは質が保てない不安
 - 賃金だけでなく、人手不足、労働条件、無駄な書類の負担で、現場は疲弊。
 - 利用者からのセクハラ、暴力の対策、利用者・家族との分断
 - 人手不足、お金がなく、介護の質も低下している
 - ケアマネや事務職など介護以外にも処遇改善を。ケアマネ更新研修はやめろ

職種別にまとめました

【ケアマネージャー・相談支援専門員】 64人	1
【介護福祉士】 208人.....	9
【サービス提供責任者・訪問介護管理者】 34人	29
【介護職員(常勤・非常勤)】 100人.....	30
【登録ヘルパー】 30人	40
【看護師、理学療法士、作業療法士】 56人.....	43
【障がい者施設支援員・生活相談員】 19人	46
【事務・施設管理者・経営】 36人	49
【児童指導員・ドライバー・調理・福祉用具】 15人.....	51

【ケアマネージャー・相談支援専門員】64人

- 是非、賃金アップをお願いします！ 居宅介護支援
- 賃上げしてもちゃんと職員に入ってきていない事業所がある 居宅介護支援
- 給料低く、嫌がられる仕事 居宅介護支援
- ケアマネの仕事は大変です。研修も多く、連携也多過ぎます。介護福祉士は国家資格なのに、ケアマネが国家資格で無いのが不思議に思います。 居宅介護支援
- ケアマネージャーの仕事の範囲が広い割には給料が安い。国家資格でもない事から、更新研修が余計に負担に感じる。 居宅介護支援

- とにかく、介護業界全体的に収入が低すぎるため、職につきたがる人が少ない。責任が重いのに評価が低すぎる。 国家資格にして、退職金も保証してもらわないと現場は改善しないと強く思います。応援していますので、宜しく願い致します。 居宅介護支援
- 賃金アップも大切かもしれませんが、賃金が高いという理由でこの仕事に就かれてもサービスの質が向上していなければ意味がないと思います。賃金を上げれば人は集まるかもしれませんがお金が目的では高齢者の生活や思いを無視するような人も中にはいると思います。今の賃金でも事務業務の簡素化等を図る事で賃金と業務量のバランスが取れていると感じればやりがいを持って取り組める方はたくさんいると思います。
- 私は事業所を経営していますので自分を含め月給を10万アップするには月最低20万の売り上げアップが必要かと思います。それだけ介護報酬を上げるにはどれだけの保険料が必要でしょうか？介護報酬アップしても税金が上がれば結果はあまり変わりません。介護職の収入が低いのは事実ですしあげようと尽力頂けるのはとても嬉しく思いますが財源はあるのでしょうか？税金でお給料をいただくなら私自身も含め質の向上は欠かせないと思います。その辺りも含めて今後も活動を継続していただければと思います。生意気を言って申し訳ありません。 居宅介護支援
- ケアマネ研修費用が、金銭的にも時間的(拘束)にも負担に感じ、ケアマネを続けていく事を悩んでの方が多くいらっしゃいます。介護支援専門員更新研修Ⅰ、Ⅱ、主任介護支援加算専門員更新研修とそれぞれ3万5千円ほどかかります。介護支援専門員協力を維持させるためでしょうか？
- 収入が少ない割に、業務が多忙 居宅介護支援
- ケアマネジャーですが、家族とは疎遠になり身寄りのない高齢者が多く、すべての手続き(たとえば、生活保護の申請、家さがし、マイナンバーカードの手続き・受け取り、入院・退院手続き等)に関わっています。何でもケアマネに聞いてきます。行政も病院もです。仕事量が多すぎです。しかもケアマネだけ5年更新があり、更新代も高いです。納得できません。これだけ働いているのですから、ただにしてもらってもバチはあたらないと思います。 居宅介護支援
- ケアマネは利用者様から様々な思いを聞き出して納得いくサービスに結び付けていく仕事ですので、訪問して話を聞くのも時間がかかり、ケアマネ業務以外のことの相談に応じたり何でも屋のように動かないといけない時もあります。事務所に帰れば、サービスの調整、書類作成、山のように仕事があります。しかし監査で指摘されるのはプランの書き方から日付の間違い(日付が前後しておかしい…)等です。ケアマネ更新研修では他のケアマネのプランに口出しをしてはいけないと教わりますが、監査では指摘されます。そんなに書類が大事なら、訪問時間を削って事務仕事を完璧にすればいいのか？残業なんて当たり前で、マイナンバーカードの作成もケアマネにやってもらってという役所もあつたり、どこまで面倒なことをやらせるのか。研修を受けたり、書類作成、身寄りのない方の退院の迎えや救急搬送につきそい等忙しすぎて実のない更新研修は必要ありません。
- 高い研修費用と高いテキスト代が必要な更新研修は天下りの方の仕事を確保するために存在していると民間主催の研修の複数の講師から聞いてます。 居宅介護支援

- 年金が少ない人が多いので使いたい介護を我慢している人もいる。年金プラス生活保護に頼らないと過ごしていけない。それが当たり前という世の中では安心して暮らせていけない。できれば 65 歳には退職して安心した老後を過ごしたい。今の賃金は、この業界のマックスなのかと感じている。 居宅介護支援
- ケアマネ資格取得してから 15 年になります。勤続 20 年、フルタイム勤務、手取り 21 万円です。育児手当、住宅手当がなければ、18 万程です。コレでマシな方なんですから、少なすぎて笑えます。
- 私はもう就職氷河期ど真ん中40歳超えてますから、他で一からやり直すのは厳しいと思ってやっていますが、若い子はやらないでしょうね。 居宅介護支援
- 私の名刺には管理者と入っていますが月収は 20 万と雀の涙です。2 歳にならない子供がいるので時短勤務なせいもありますが、あまりに肩書きと収入に差があり悲しくなります。請求業務も行っているのに、赤字であることも分かっています。赤字の原因は人手不足で派遣職員を雇うためです。看護師の派遣職員の時給は 3500 円だそうです。紹介予定派遣ですが定着してくれるか疑わしくて毎日戦々恐々としています。
- 介護報酬を上げてもらって、皆にまともな賃金を払いたいですし、利用者さんも厳しい生活の方が多いため利用者さんの負担は増やさず制度が変わって欲しいです。
- 日本は酷くなる一方ですが諦めきれません。頑張ってください！ 小規模多機能型居宅介護
- もっと社会に歓迎されるべき。 居宅介護支援
- ケアマネは国家資格でなく、更新制です。更新のたびに高額な費用がかかり、主任ケアマネを取ればケアマネの更新、主マネの更新とさらにお金がかかります。両方研修を受けなければならず、ただでさえケアマネの仕事は大変なのに何ヶ月も研修を受け、仕事がさらに大変になってしまいます。また、ケアマネの仕事はただ働きになることが多く、病院に連れて行ける人がいなければ連れて行ったり、何かあればすぐ駆けつけたり、認知症の方の対応や、書ききれないほどのことをしなければなりません。でも、それをしたからと言って手当がつくわけでもありません。役所もケアマネに対してはかなり厳しく、あれをやれこれをやれと。いつもケアマネの仕事ってなんだろうと感じています。処遇改善手当はケアマネだけはもらえず、いつも蚊帳の外。辞めていく人も多いです。国家資格になぜならないのでしょうか。なぜ、更新の度に何十時間も研修を受け、高額な費用がかかるのでしょうか。二言目にはケアマネの質の向上のためと言われ、そんなに質が悪いのでしょうか。介護の仕事はやりがいがある。利用者にありがとうと言われるとまた頑張ろうと思える。なんてよく聞きますが、綺麗事にしか聞こえません。総理大臣は介護のことなどまったく興味がないんだろうと思います。 居宅介護支援
- 介護業界 26 年目。無資格で現場に入りヘルパー、介護福祉士、ケアマネ、主任ケアマネと業界で最終目標とされる資格取得。この間、国試の社会福祉士、精神保健福祉士も取得しました。国試の為、薄給をやりくりして通信大学卒業も。全て、ケアマネ業務を土台に障害福祉や生活困窮、刑余者、日本で年老いていく外国籍の方の支援をしたかったからです。つまりソーシャルワークへと進みたかった。しかし縦割り行政に阻まれ、制度改定で締め付けられる一方

のケアマネ業務に埋没せざるを得ず、目指したSWは遠のいて行きます。今ではケアマネとしての情熱を失ってしまいました。話を現場経験に戻すと、何ととっても薄給すぎました。高齢者介護の現場は過酷です。現場 10 年やって、今の方がもっと過酷です。不規則勤務、最低限の職員配置、しかも介護者家族の崩壊、困窮化も介護保険当初とは比べ物にならないほど増えて、ご家族の将来も心配しつつ、昼休みも取れない働き方を余儀なくされています。長文になり、申し訳ありません。 居宅介護支援

- 現場を知らない人達が法律決めるな 居宅介護支援
- 介護報酬と利用者負担は切り離すべきです。1 割負担は守り、給与は足りない部分を別枠で補充すべきです。介護報酬の枠でやりくりする限り介護待遇はいつまでも改善されません。
居宅介護支援
- 一時的に人材を増やしても、その後ニーズが減った時に人材が余る問題が出てくる。
- 外国人を登用するにしても期間限定が望ましい。
- 医療に頼りすぎているので、高齢者に向けた慢性期の医療が実は不要なものだらけであることを周知すべき。逆に健康寿命を短くしていることを国民は知らされていない。居宅介護支援
- 現場を見て現場の声を届けていただきたいです。高齢者施設
- 介護の分野で働く人々の数が少なければ、当然その質は下がらざるを得ないわけで、それを考えれば、今の介護保険制度・サービスの質を下げずに持続可能なものにしなければならない。このまま制度の改悪が進めば、介護の社会化が目標であったものが、結局、家族や親族で抱えざるを得ない状況に逆戻りしてしまうし、すでにそうなりつつある。介護保険サービスが使いづらいものになってきている。さらに悪化させないためには、まず今の働き手の処遇改善であり、将来の担い手の確保が欠かせない。魅力ある仕事にしていくためにも、自民党には退陣していただく以外選択肢は無いと考える。小規模多機能型居宅介護
- 事務系の仕事から介護業界へ転職しました。常々思っていることは休みが少ないこと、給料が少ないことです。今55歳ですが、20代の事務系の仕事の時の方が手取りも高かったです。昇給は毎年1000円、税金が上がって手取りが下がることもあります。うちの法人は介護職のみ時給アップしケアマネは上がりません。同じ法人内ですが。
- 常々思っていますが、日曜、祝日関係なく勤務があるなら、年末年始やお盆、GWなど、その時期からずらした日程でも年休以外の休みをつけるべきだと思っています。年間休日を増やし給料を増やすこと、そうしないと人は増えないと思います。自分は核家族で子育てをしていて子供のことを考えて家から近い職場で働いています。給料は上がりませんが、後から入ってきた人のほうが、その時の求人票の条件で、給料が高いです。しんどいです。居宅介護支援
- 給付分科会メンバーに介護関係者がほとんどおらず、給付抑制ありきの改正がとおる。居宅介護支援
- 介護者の給料アップもそうですが、年々介護保険料が高くなったり、介護報酬が上がることで

高齢者の負担が重くなってるため、介護者と介護される側が対立するような構造を作ってはいけないと感じます。また、ケアマネジャーは介護処遇改善加算の対象外で、まったく賃上げはなされていません。ケアマネジャーの仕事は全く評価されていないと感じます。 居宅介護支援

- いよいよコロナの具体的な対応が巡ってきました。一昨日、所属している事業所で 1 人の入居者さんがコロナに罹患されていることがわかりました。直接ケアする介護職や看護職に敬服です。私は、昨日は公休でしたが今日これから出勤です…。 高齢者施設
- 今後のとこを考えると恐怖しかありません。自分の老後を考えると更に絶望しかありません。なので、未来は棚置きして仕事にあたっています。居宅介護支援
- ケアマネは求められるものが多すぎます。結局全てケアマネへ相談して下さいとなり、重荷も感じます。その上で、ケアマネは資格の維持だけで研修を受けたりしなければなりません。高価であり、時間もかなりかかります。ひっきりなしに相談が入ってくる状態でありながら研修や自己研鑽を強制的に求められておりかなり辛い状況です。そういった点から、資格の維持や休職している人が復帰しやすいように研修の義務化を止めるべきと思っています。 居宅介護支援
- 地方在住です 介護保険制度はもう終わってる感しかありません 早く辞めたいです 必須の研修費用も高く諸経費も上がって利益は出にくい現状です 居宅介護支援
- 僕は在宅のケアマネジャーです。今は介護職員には処遇改善加算が付いていますが、我々のような相談業務には処遇改善加算はありません。地域包括支援センターの職員にもありません。故にケアマネジャーのなり手がどんどん減り、事業所を閉鎖したり、辞めても補充がきかないから規模を縮小している所も目立ちます。れいわの掲げる 10 万円アップは我々のような相談業務も入っての考えなのか知りたいです。 居宅介護支援
- 介護職員の給料是非上げていただきたいです。高齢者施設利用する高齢者の月にかかる費用が高くて負担が大きいので介護職員の給料アップと一緒にそちらも何とかしてほしいですね。 高齢者施設
- 介護の専門家として位置付ける対価と、まともな待遇を期待したい。障害福祉サービス
- 社会的な評価と処遇が低い サービス付き高齢者向け住宅運営会社の居宅介護支援事業所
- 医療費を稼ぐために、死にかけているお年寄りを自然に死なせてあげる事をせず、苦しみの中、ずっと生かし続けるため、介護と医療が逼迫するのだと思います。介護保険を使ったら、医療保険は痛み止めや、向精神薬だけ使えるくらいに制限して、自然に死ぬ様にしたら良いと思います。人間も生き物である限り、死ぬことは不可避です。介護を受けないといけなくらい身体や、脳が悪くなってから長生きできる様に管理するのではなく、もうそうなったら、死ぬチャンスが来た時に穏やかに死ぬ様に、してあげたい。今、地球上の生き物の中で一番苦しんで死ぬのは日本人の年寄りと言われてるのを知ってますか？ 居宅介護支援

- とにかく人手不足。手取りが増えれば辞める人は減る。また介護の仕事に戻る人も増える。
居宅介護支援
- 報酬だけではなく介護保険法の内容やケアマネジメントの見直しを求めます。居宅介護支援
- 賃金、人手の課題もそうですが、特に従事者を苦しめているのが業務とされている会議や書類作成の多さです。本当に必要なか疑問に思う業務で切羽詰まりになる中、少しでも不備があれば莫大な報酬返還の指導が入ることもあります。
- 今の政府の不備に比べたら、ほんの些細なものであり、わざと追い詰めているような指導に、怒りを感ずいます。 居宅介護支援
- 利用者の尊厳ある暮らしを守るとは、あなたたち介護従事者を守ることから始まる。そう思って活動してます。これからも共に抗いましょう！ 居宅介護支援
- なんでもかんでもケアマネに頼めば良いみたいない感じか見受けられ、時間や休みに関係なく連絡を受ける日々。それは、家族が休みの時に連絡しやすいから？ でしょうが、こちらも休み。1人の事業所なので、事業所加算も取れず、1人でも加算が取れればと思います。居宅介護支援
- 人員配置を増やしてほしい。入居者の負担軽減のために国の負担を増やしてほしい。高齢者施設
- 報酬が低いことで有能な人が辞めていく傾向があると思います。 居宅介護支援
- 同世代と比べて10万は少ないです。 居宅介護支援
- 問題山積の為書ききれないですが、ざっと挙げさせていただきます。介護保険法改悪、介護報酬の問題、給与と処遇改善加算の問題、人材不足の問題点、利用者負担の問題、ケアマネ更新研修の問題、要介護1~2の総合事業への移行問題、地域包括支援センターの役割と民間委託の問題点、ケアマネ利用有料化の問題、要介護認定調査の立て付けの問題、制度から溢れる要介護者問題、パンデミックにおける介護事業所の役割と負担、等等、、 居宅介護支援
- こういうことを言うと反発くらうと思うんですが、実際、今の介護職員でもらっている給料に見合うだけの仕事をしているのが何人いるのか？と思います。人手不足のために質が悪い職員でも雇わねばならず、心ある職員は質の悪い現場に嫌気がさしてどんどん辞め、それを埋めるためにまた質の悪い職員でも採用し...という悪循環です。はっきり言って、今の介護職員はもっと給料をあげてくれと要求できるほどのスキルや知識を持っている人なんかほとんどいません。要求するならもっと自分を磨けと思います。いい人に来てもらおうとするなら待遇もよくなければならないというのは分かりますが、その前にいい人でも働きたいと思うような職場にしなければなりません。ですが、職員の質を上げるためのOJTに取り組んだり、研修に力を入れたり、そんな余力のある介護事業所がどれだけ残っているでしょう？それに給料を上げようとするなら介護報酬を上げるしかないと思いますが、その負担に国民は耐えられるでしょう？(財源は保険料や税金ですよね?)利用者の二割負担の基準を下げたり、ケア

プラン作成料も利用者に負担させるという案も出ていますが、今のような(そして今後考えられるような)高負担で質の悪い介護しか受けられない状況は、自民党を勝たせ続けた国民が選んだのだから自業自得と意地悪く見えています。しかし私個人としては給料が上がるのは大歓迎なので、10万円アップできるのならありがたいです。介護職員の報酬アップという時はだいたい現場の介護職員しか対象にならないので、ぜひケアマネもその中に入れておいて下さいね。 居宅介護支援

- ケアマネを国家資格に。虐待が発覚するとケアマネは何をしていたんだと責められるが、ケアマネには何の権限もない。病院にケアマネが同乗するなら受け入れます。と、言われて救急車に同乗して病院に行っても、輸血への同意も、人工呼吸器への同意も権限がない。同意の権限が欲しいのではなく、何でもケアマネって言わないで欲しい。 居宅介護支援
- 家族介護の限界を迎え介護保険が開始された。3年毎の法改正で、単価が下げられてきた。下げのターゲットは利益が出ている事業で。医療系サービスは優遇されてきたと思う。介護保険の収入だけでは小さいところは潰れる。私がいたところも潰れました。で、次の問題。ケアマネは公正中立の立場で、私は弱小事業所で誇りを持って働いてきたが、全国展開してる大手とか関西の大手？スーパーコートとか、見聞きするに、グループ事業所で困り込んで訪問看護も介護も福祉用具貸与も通所介護も利用者の限度額ギリギリまで使わせる、自社貢献度をケアマネの力量として個人査定する、圧力をかける、という民間企業のやり方がまかり通っていて、すごい矛盾を感じる。そういう会社は法務部があり、合法的にやってる。個々のケアマネは利用者本位の支援ができない、やらない、お金もらえるから黙ってやるか、みたいになる。小さい事業所は安い給料でやり甲斐搾取、介護職は基本優しい人。しかし、人手不足でちょっと怖い感じの介護職には向かないのでは、と思えるような人も働いていて、夜勤とか。利用者が不快不安を感じることも見受けられ。私も不安。あと、ケアマネは資格更新時に時間数の多い費用が高い研修を受けねばならない。質の向上とか言って、どんどん面倒になっている。介護職の処遇改善加算にはケアマネは対象外なので、介護職の方が給料が高い場合がままある。ケアマネやめる人が多い。これまでもサービスの狭間の微妙な仕事はケアマネにやらせようと国が考えているのが見え見え。病院もケアマネをいのように使おうとするよ。マイナンバーもそう！誰が代行申請手伝うもんか！と思ってます。乱文お許しください。大石さん、応援してます。府民じゃないけど。 居宅介護支援
- 介護職が底辺の扱いを受けていることに憤りを感じます 高齢者施設
- 居宅ケアマネをやっているが、居宅サービスで今一番足りていないのは、訪問介護だと感じている。特に認知症の方に対して質の高いサービスが必要で、処遇を大幅に改善し、人手不足を解消していく必要がある。また年金が少なくて、家族親族から資金援助を受けられず、必要なサービスまで控えなければならない方も増えている。介護サービスは無償にし、必要なサービスは制限無く入れれたらと思うことが多い。それをすると際限なくサービスを使う人がいる！という意見があると思うが、実際のところは遠慮がちな方がほとんどで、そうはならないと思う。あるとすれば悪徳なケアマネや事業所側で、それはそれで別に対策すれば良いと思う。 居宅介護支援
- 介護保険が平成12年に始まりました。それから20年そこに携わり走り続けて来ましたが、

問題の多いままの制度となっています。社会で介護を行う、自宅でのみとりを増やす、何一つ実行されてません。社会や家庭は複雑化しています。仕事をしていて苦慮する場面も多いです。社会がより良いものになるように頑張ってください。 居宅介護支援

- オーストラリアでは介護資格がなくても、一般常識があればできるお掃除や家事の支援などは誰でもすぐに始められますが、入社後就労時間内で講習を受けることが条件で、だいたい1年以内に一番基礎のコースを修了させられます。この間、お給料は普通に払われます。その後、経験を積んで寝たきりの方や高齢者のシャワーや着替え、病院の付き添いなど医療的なサポートへと学んでいく人が多いです。基本的には自分の車を運転しますが、車がない看護学生などはバスや電車で移動する人も稀にいます。 訪問介護
- 感情労働でストレスたまる 居宅介護支援
- もう、みんな、潰れていく 居宅介護支援
- 年収はたいしたことがないのに介護福祉士やケアマネになるにはハードルが高くなっている。またケアマネの研修は無駄が多く費用も高い。ケアマネを国家資格にするなどして是正してもらいたい。 居宅介護支援
- ①制度にがんじがらめになり、必要な支援をスピーディーに提供する事がとても難しい。②特養に申し込んでも年金の範囲内で利用する事が難しく、余儀なく老老介護になってしまう世帯が多い。③現在は流れて介護の世界に来る人も多いが、賃金のアップで選ばれる職種となり、質の向上が見込めると思う。 元地域包括支援センター
- 給料に見合った法整備してもらいたい。ケアマネジャーの資格更新も見直ししてもらいたい。負担ばかり多くて内容は薄いし更新研修に時間をとられ費用も高すぎる。 居宅介護支援
- 介護児童福祉、どの分野も人材不足。ひいては予算不足です。人が集まらず、質も確保できない。職員配置基準はあるものの「常勤換算」という方法で職員数を数えてしまう。つまり正規雇用でも非正規でも40時間で1人。非正規20時間の人1人、10時間の人2人で、1人カウント。事業所は予算がないから非正規で人を集めていくしかなくなる。相談支援専門員も単価が安すぎて事業所として成り立ちにくい。決められた時期に書類を書いていくらの世界。書類を書く時期じゃなくても困りごとがあれば面談をする。良心的に動けば赤字。大きな法人中で事業所を立ち上げるか、個人が馬車馬のように働くしかやっけていけない。今回のアンケートは高齢も障害も一緒になっていますが、きっと課題の共通項もあれば個別の課題もあると思います。いつか障がい者に特化した会をして欲しい。障害児はまた別の課題があると思います。 障害福祉サービス
- 高齢者福祉、障害児者福祉、保育など、どれも賃金が低く、人材不足で支援の質の低下を招いていると思います。全般的に賃上げをしてもらいたいです。現場はもちろんですが、相談支援専門員という仕事も全く人が足りておらず、利用者が福祉サービスに繋がる前に困ってしまっている状況です。 障害福祉サービス
- 給料が安いことで人材が集まらず、質の高い支援が行えない。対人支援は支援者側が余裕を持ってないといい支援などできない。人材不足で業務もいっぱいいっぱい余裕なんて持て

ない。 障害福祉サービス

- とにかく、万年人材不足です。福祉職に進む若者を確保するには、幼少期のころから、高齢者や障害者への理解を深めて行くことが大事だと思います。「介護、支援職」は貴重で尊い職業であることを、多くの方に認識していただきたいです。 障害福祉サービス
- いつも人手不足。 障害福祉サービス
- 人手の問題もありますが、「質」の問題も大きいと考えています。給料が上がると人材の流入はあるかと思いますが、どの業界も人材人手不足となっている現状からみると給料だけの問題ではないと思います。 地域包括

【介護福祉士】208人

- これから、ほんと年寄りが増えどうなるのか行く末が心配です。 通所介護
- スタッフや事業所などに必要な消毒液、ビニール手袋などを支給してほしい。 通所介護
- 介護保険の現状、8割稼働を求められますが、実際の現場を見たときにそれが本当に正しいのか、現場の現状をみてから法改正を行うべきだと思う。人員不足の原因にもつながる。 訪問介護
- 人手不足で日々苦しい状況ですが、高齢者はどんどん増えている。特に要支援の方が、増加しているがデイサービスの受け入れが厳しい。介護の報酬が少ないから受け入れる人に制限がある。 通所介護
- 介護に携わっている方で能力が高いなと思ったり、人柄がいいなと思ったりする方は、最近見受けません。以前はそうではなかったと思うのですが、なぜなのか。所得が低いので、良い人材が集まらなくなっているのかなあ。そして、処遇改善の申請だとか、事務的な仕事は煩雑で、とても手が回らないので、そういう事務を専門にする会社ができたりしています。費用がそちらに流れているので、実際に働くヘルパーさんにお金が届かないという悪循環になっているのではないのでしょうか。 障害福祉サービス
- 介護報酬を上げて欲しい。 高齢者施設
- 普段の激務に加えてフィリピン等からの留学生への指導が負担。差別ではなく、環境や文化の違いから高齢者宅への訪問はやはり難しい。 高齢者施設
- 介護崩壊はこの国の人々の終わりを意味し、介護立国すればこの国の人々は今よりも実存的にも経済的にも遥かに幸せになれるはずです。 高齢者施設
- 消費税の使途を白日の下に晒してもらいたい。当事者の当たり前の暮らしを守るためには、今の福祉予算では不十分。軍拡予算は簡単に拡充する前に税金の分配方法を1から見直してもらいたい。 高齢者施設

- 施設、訪問を経験し思うことはグレーゾーンの方々が多くいること。介護保険ではできない事が多すぎる。けれども全てを担うことはできない。自分があと3人いれば、と思うことが多々あります。訪問介護は特に人が集まりにくい。ゴミ屋敷のような自宅での支援もあり、夏場はゴキブリとの戦いも。その中で本人の支援を最大限できるかといったら環境が整っていない分中々できない。環境整備もスムーズにできることは少なく業者との連携がとれたらなとも思うこともあります。評価する人が介護の経験がない、なんてことも有り得る限界だとも痛感しております。賃金さえ上がれば人が集まるかと言ったら断言はできませんが、安すぎると思ってるのでまずは10万円アップとなれば入口は広がるかと思います。応援しています！訪問介護
- 介護職の処遇改善をしてヤングケアラーを生ませない。 小規模多機能型居宅介護
- 給与が低く人手が足りない 障害福祉サービス
- 介護ロボットが進化していますが、結局は人の手が必要な仕事です。介護ロボットで助けられて、介護負担が減ったとしても、その分、結局現場の人員が削られる未来が見えます。やっぱり人員が安定するように賃金上昇や公務員化をしてもらえると助かります。 高齢者施設
- 現場から管理職、相談職などのキャリアチェンジ出来る環境があまりに少なすぎる 高齢者施設
- 他の業種から介護事業を自分で起ち上げたく、現場を経験するために従事しまして5年経ちます。介護職員は、みなさんマジメなのですが、普通の業種よりキャリアアップのイメージが沸かなかったり、自分の仕事が他の仕事より10万円位、低い事をしりません。政治に関心が無い、目が向かない人が多いように感じます。経営側にも目がいかないので、会社の思うようにされている感じもします。 高齢者施設
- 私は、東京都北区議会議員の佐藤つかささんと一緒に、「れいわケア LABO」を立ち上げ、れいわの社会保障政策を中心にオンライン勉強会をしています。医療福祉従事者こそ「経済」特に、通貨の流れを学ぶべきだと考えています。ぜひ、そうした勉強会を各地で行われるといいなと思っています。 通所介護、短期入所兼務
- 国民の、介護、医療、老化に関する関心があまりにも薄い。病院
- たまに利用者からの暴言や暴力があるので、それは仕事辞めたくなくらいしんどいです。プロなら耐えろと周りからは言われますが。。。あと、サービス付き高齢者住宅は、建前上、自宅に訪問ヘルパーが派遣される形態なので、システムとして破綻していると思います。訪問ヘルパーの介護サービスだけでは、利用者の生活が維持できず、結局、スタッフがサービス外で無料で介護を行っているのが現状です。残業も多く、体力的にも精神的にもキツイです。楽しい事もあるので、何とか辞めずに続いています。。。 高齢者施設
- 介護・保育・福祉・縦割りでなく交わる機会を増やす事が必要だと思います。それは、未来を担う人達に高齢者・障害者の方々が持ち合わせている穏やかで暖かい日々を味わってもらいたい。偽りでない本物の伝統文化・技術を知り、深く学ぶきっかけ作りは高齢者の方々に直接関わるのがいいし、興味を持つ子供達の吸収力は素晴らしいものがあると思うから。加算は事務処理を無駄に増やすだけでご利用者様のご要望にお応えできないと思います。

通所介護

- 介護の仕事は 3k と敬遠する方も多いですが学びや笑いあり、やりがいあると思います。後は待遇の改善、大石さんありがとうございます。 高齢者施設
- 生活できないほどではないが、心身ともに負担が大きい仕事の割には収入が低いと思う。今も感染対策は必須で実質的な行動制限がある。まだコロナは終わっていないのに、国の方針のせいで世間との考えの乖離を感じる。 高齢者施設
- 施設側が職員を守ってくれない。現場の人員関係なく収益の為に入居者を入れる為正社員の残業がかなりある。派遣をしているが、派遣にはコロナ対応しても結局国からも派遣元からも全く手当がでない。時給も上がらない。ご家族が施設の種類の認識ができていない為リハビリで良くなると思い ADL が低下するとクレームがある。ご家族の対応でメンタルがやられる事が多い。 高齢者施設
- 加算を取る事で、介護報酬が増える仕組みになっていますが、その為には書類作成が必要になってきます。人手不足している事業所としては、作成する時間さえ持たないと思います。処遇改善加算を取る為、計画書を作成し、頂いた処遇改善加算の報告書も作成している状況ですが、書類作成する時間があれば、支援することが出来ます。基本報酬の見直しで売り上げも上がり、賃金アップが出来ると思います。れいわ新選組の考えは、素晴らしいもので、どうか安定した生活が送れるようお願い申し上げます。今後も頑張って下さい障害福祉サービス
- 給与が低いのが問題なのか分かりませんが、わたしは現場で働いていて、介護職員同士の人間関係がかなり深刻な気がします。女のテリトリーの争い、感情のぶつけあい、駆け引き、自分が周りと考えが違ってないか？浮いてないのか？の顔色の伺い方が半端ないです。給与が上がれば、意識が変わって、もっとそれぞれが仕事に集中できるでしょうか。そうなればいいのですが。(わたしは令和5年4月に退職しております。) 小規模多機能型居宅事業所
- 介護施設でワクチンハラスメントが問題になっており、私はワクチン接種一回目で死にかけましたが、それでも打たせようとするところはあります。 高齢者施設
- お給料が低過ぎて、労働に見合ってません。 高齢者施設
- 介護法は厚生労働省が管轄なんですよ？ 彼らは介護現場を経験するべきだと思う。机上の空論はやめて欲しい。うちは1人夜勤で利用者20人みて16時間勤務。仮眠なんて取れない。夜勤明けで入浴介助しろとか、欠勤でると昼過ぎまで仕事していけとか。利用者から職員が暴力振るわれても問題にならない。色々ありすぎて書ききれない。給料増えるからって働く人は然程増えるとは思えない。 高齢者施設
- 処遇が悪すぎる。賃金や人手不足は勿論、利用者からのセクハラや暴力も、職員がされたら笑って済まされる。生産性が無いと言われるが、今入所している利用者を全員家族の元に返せば、家族の誰かがその利用者の面倒を見なければならなくなり、共働きの家庭は、どちらかが仕事ができなくなる。結婚していない人の場合、自分が仕事をやめなければならなくなり、

生活保護を受けながら親の介護をしなければならなくなる。そんな人達や日本経済を支えていると言っても過言ではない介護職に対して国は余りにも扱いが酷すぎる！ 高齢者施設

- きちんとした職員評価。それに合わせた収入をするべき！評価も第三者も入るべき。平等な評価をお願いします。店と同じで頑張ってる職員には利用者からも評価される！逆に対応が悪い職員を放置してる周りの職員。いくら言っても対応をしない施設。そう云うことをしたら、給料上がらないのも理解できる！だから介護職はバカ正直は離職するんです。僕もこの仕事にやりがいを持っていますが、残念ですが家庭のために離職をします。変わらないとこの繰り返しです。 高齢者施設
- 介護、福祉の仕事の社会的評価が低すぎる。高い専門性が必要とされる仕事であり質の高いサービス提供のためには相応しい人材が必要不可欠。家族を養えないような給料でやりがい搾取をされては相応しい人材ほど辞めてしまう 障害福祉サービス
- 職員からのセクハラ、虐待などは問題やニュースになりますが、利用者からも職員がされたりします。そのような時は上からは我慢しろなど言われますが理不尽です。 小規模多機能ホーム
- 年収が低いいため自分の将来に希望が持てない 高齢者施設
- 置き去りになってる介護の世界に興味を持ってくださってありがとうございます。社会に必要と言われながら給料の全く上がらないこの業界を辞めていく人がいるのは必然だと思います。自分は 46 歳です。正直うちの特養には若い働き手がないし若者にはすすめられるような給料ではないです。外国人を入れて職員不足を解消しようとする国の動きがありますが、働いてる者からするとそれは介護職を舐めています。介護はその国の歴史、文化を知らなければできないし高齢者の生き方、考え方を理解しないと出来ない仕事です。排泄を手伝う、ご飯を手伝う、お風呂を手伝うだけではないのです。国がその辺を理解しなければどんどんレベルは下がっていくと思います。 高齢者施設
- お給料が低すぎて生きていくのもやっと外食も好きな時にいけるようなそんなお給料が欲しい。給料の低さの原因として虐待や不適切ケアに繋がることも可能性としてあり得ると思います。正直悪循環でしかないです。大石あきこさん助けてください。好きなお洋服も買えるお金ありません。 特別養護老人ホーム
- 国が定める人員配置基準がおかしいと思います。30 人を夜勤では 1 人でみるなんて狂ってます。高齢者は昼夜逆転が多く、夜間寝てるなんて思ったら大間違いなんです。大石さんにはいつか介護施設の夜勤帯を見てみて欲しいです。 高齢者施設
- 外国人で人手不足を補うことは給料が低く押しえられる方向になる。給料を上げて、日本人を多く雇う方向にもって行ってほしい。若者が普通に結婚ができる経済的に問題を抱えなくて済む職業にしてほしい。 訪問介護
- 暴言暴力、サービス残業により心身ともにすり減る、収入はまわりの友達よりはるかに低い。まわりの同世代が旅行いったり車買ったりしてる中そんな余裕ありません。知識も技術も高いものを求められるのに、それに対するお金が…。低賃金で、使い放題、使い捨てるのコマ。も

もちろん誇り持ってやってるし、利用者と関わることは好きだけど、すり減るものが多いです。

高齢者施設

- 介護する家族の援助も大事だと思います、 通所介護
- 介護で正社員になるためには施設だと夜勤必須で、小さい子どもを抱えながらだと正社員になりたいと思えません。パートだと融通はききますが手取りは10万円以下です。もっと子持ちでも介護職に働きやすさがあればいいなど常々思っています 高齢者施設
- やるところは多いが人手が少なく、時間に追われている 障害福祉サービス
- 政府や役人は、現場の事を何も分かっていないと感じます。肉体的、精神的にもきつい仕事で、休みは少ない、夜勤があり不規則な生活、そんな中で、収入は低い、生活が苦しいくらい低い、その上、現場の人数をもっと減らそうとして、負担は増えるばかりです。こんなので、この仕事をやりたいと思う人が出てくる訳ないです 高齢者施設
- 抜本的な介護報酬の増額を期待します。 高齢者施設
- 命を預かる仕事なのに「よくそんな仕事できるね」と言われることも多く、初対面では自分の仕事を言い出すことが憚られ社会的地位の低さを痛感しています。もちろん給料も低い。残業も多く夜勤をしなければ手取り20を超えることはありません。職員は少ないのでシフトはギリギリで回し、一人の負担が多く残業も多くこなさないと現場が機能しません。
- 職場環境は過酷そのもの…とにかく不満は書ききれません。地位向上と給与をせめて平均所得並みにしてほしい。れいわの力で生きてよかったと思える国になんとしても実現してほしい。応援しています 高齢者施設
- 給料が夜勤をやらないと生活出来ない程少ないのに、リスクが高く、利用者やその家族から求められていることが年々増えている。安全を優先すれば虐待だ、身体拘束だと通報され、監査が来る。しかし事故を起こすな怪我をさせるなど矛盾していてやり甲斐だけではやっていけない。一応介護福祉士という国家資格なのに学費も返済出来ないほど給料が低くどうかと思う。介護士の給料が上がると(処遇改善等)看護師がずるいと文句を言うのが辛い。
高齢者施設
- 介護施設を特養だとか老健だとかグループホームとかに別けるべきではない。低下した利用者が慣れた施設からまた別の施設に移るのは精神的に苦痛でしかない。 サービス付き
高齢者住宅
- とにかく人手が足りず、理想と現実のギャップが激しくてもはややりがいなどどこ探してもない(ない方が精神的にラク)という状況です。人手が用意できないなら給料上げて欲しい。でも給料上げたら人も来るんだろうな、と思うと貧乏くじを引いたような気分です。
高齢者施設
- 志はあっても体力が続かない。介護度の高い高齢者を少人数で見るのは危険以外の何者でもありません。積極的に人数を動員しなければ担い手はいなくなります 高齢者施設

- ①職員のストレス②利用者からの暴言暴力問題③人手不足での残業、サービス残業が当たり前になってしまっている④他部署と情報共有が出来てないこと多々あり⑤若い方々の介護職員が少ない
居宅介護支援
- 23歳3年目の介護福祉士です。度々、老人虐待などがニュースで取り上げられていますが、実際に「老人への虐待」より「老人からの虐待」が多いです。女性職員は身体を触られたり、陰部の洗浄をする際にセクハラ発言などがあると現場では聞きます。男性職員でも、セクハラは少ないものの、靴で叩かれる唾を吐かれる、殴る蹴るなど介護の現場では多いように見受けられます。ただ、これはあくまでも「認知症だからしょうがない」で片付けられてしまう事案でニュースなどでは取り上げられません。様々な偉い方が【認知症患者にはこう対応しよう】など、いろんな本や教えがありますが、それをしているほどの時間がありません。人手不足によるものです。介護職を経験されていない方が思うように優しく接するのはほとんど不可能です。これが現状です。たった3年でこう思います。 高齢者施設
- カンファレンスや24時間シート、モニタリング等、書類が多すぎる。現場はケアで手一杯である。国で決めた夜勤の人数が少ない。現場にいない人(議員)が色々考えて決めているが、現場でやってみたらいい。 高齢者施設
- 労働に見合った賃金になるようにしてほしい。正直、今の給料では貯蓄も出来ない。 高齢者施設
- 専門職としてプライドが持てる賃金を 高齢者施設
- 命を預かるリスクのある仕事なのに賃金が安くて辞めたいと考えてしまう時がある。 通所介護
- 主力の60～50歳代の職員はこれから定年を迎えていきます。団塊の世代が80～90歳になった時に、今の40～20歳代が主にみるようになりますが、今の若い人たちは少子化で引く手数多、介護の仕事など親もさせるはずがありません。もう既に、夜勤をやる職員もいなくなりつつあります。社会的インフラとして、昔の措置時代のように「準公務員」あるいは「公務員」としなければ、人材が確保出来ないと思います。人手不足で介護施設そのものが倒産していでしょうし、団塊の世代の高齢者が介護難民となるしかない様相です。 高齢者施設
- 訪問介護ですが、私は主に要支援1.2の方の生活支援に入っています。要介護度高いほど、在宅介護の方は長らく続くことはなく、施設に入られるか、終末期ケアなどです。1回、45分から1時間、それは一日のうちコンスタントに入っていることは少なく、例えば朝は45分、午後は45分、一日縛られても1時間半しか働かないこともあります。生活費として稼ぐことは難しいです。夫の収入に頼っているので、この働き方で私は合間にボランティア活動など好きなことが出来ますが、介護職で生活していくことはなかなか厳しいと思います。 訪問介護
- 勤務する特養では、日中、パートさんがお休みの日は 1人で利用者10人担当し、夜勤は1人で利用者20人を担当します。ほとんどが認知症の方なので、毎日対応に追われています。何かで見たのですが、国が、施設職員の配置人数を減らす様な事を検討しているとか。もっと、現場の状況を見てほしいです。 高齢者施設

- 賃上げにより従事者が増えることは理想的ですが、事業者が人材育成に力を入れるとは到底思えません。介護サービスの質は確実に低下しています。人員配置問題もあります。介護サービスの質は見えにくいものなので、知識、技術、経験により大きく差がでると思います。対人支援なのでそれだけでは無いと個人的には思いますが。また、賃上げをどのような方法で可能にするかにもよりますが、例えば利用者側も一部負担となる処遇改善加算等が賃上げに繋がるものはありますが、事業主による采配で支給額や支給時期が異なり、現場の介護職員にとっては不公平不平等を感じます。透明性がありません。よってもし賃上げされても同じようなものだとして実際の現場従事者の賃上げは期待出来ないと思ってしまう。まとまりのない文章で申し訳ありません。要は、賃上げをすることも重要ですが、介護職員の専門性も上げていかないと、従事者の、やりがいに繋がらないのと、社会的イメージはわらないと思います。そこにも何か対応策がほしいと思います。 高齢者施設
- 介護職でもあり、書類業務から請求まであるので、仕事量が多すぎる 通所介護
- 給与水準だけでなく、例えば通所デイで頑張っても利用者を増やしても、そのせいで通常規模から大規模になってしまうと労働単価が下げられるというのも納得がいけない。利用者の増加はサービスの質を上げてきた成果なのに、むしろ利用者の受けるサービスの質が下がると見做されて介護報酬が減らされる。やり甲斐にやる気がついていかない。 通所介護
- お疲れ様です。介護での現場経験約 10 年勤めています。志高く介護の仕事に就いても気持ち追いつかないことも経験しました。真面目に利用者様と向き合う人や職場を思って発言しても聞いてもらえず諦めて辞めてしまう人、精神的に病んだりする人を何人もみてきています。人手不足だからといって誰でも良いわけではありません。職員の介護技術は、経験でカバー出来ますが、コミュニケーション能力や柔軟に対応する能力は個人差がうまれてきます。相手の気持ちを汲めない、人と向き合うことが出来ない人が職場に寄ってあるように感じます。高齢者施設の虐待ケースのニュースは、氷山に一角だろうと思っています。話しは変わります。若い担い手がこの介護業界にきてくれるのか不安になります。介護の仕事は、利用者様から様々なライフスタイルを知り、死の準備段階を色々な形で学び、私の知らない人生経験を教えてくれる仕事だと思っています。周りからは、大変な仕事なのにどうして給料が安いのか？おかしいんじゃないと言われます。そう言われると好きでこの仕事しているけど確かに見合っていないのかもしれない、と感じるようになりました。ストレスも多い仕事ですが、賃金上がることで若い方が少しでも介護の仕事へ来てくれることを願います。 訪問介護
- 適正な人員配置 夜勤の人員配置 待遇改善 給料年収アップ 社会的地位向上 処遇改善を個人に直接入るようにしてほしい 理解ある管理職 現場上がりの管理職がほしい(施設長等) 入居者に暴力やセクハラされたときの職員を守る法律。 社会保険料の減額 高齢者施設
- 人手が足りないので、時間に追われて、最低限度の事しか、出来ない。 高齢者施設
- 介護の事業所、とりわけ社会福祉法人は与党との関りが強いと思う。私の勤務する施設には『世界日報』が置いてあった始末です。つまるところ、首根っこ、財布を抑えられている状態と思っています。 高齢者施設

- 私は介護福祉士の仕事をする様になり、トータルでもう 20 年以上経ちます。私が仕事を始めた頃は、介護の仕事自体の認知がまだまだで、看護師になれなかったから、だとか、事業所の上層部も医療系の方が多く、私達は国家資格がありプライドを持って働いているとはいえ、見下されている感がありました。ここ何年かでかなり認知され、かなり働きやすくなったとはいえ、労働に対しての妥当な賃金を頂いているとは言い難いです。私が現在勤める事業所はかなり恵まれていると思うのですが、本当に酷い事業所も沢山あるのを見聞きます。私自身もどうすれば、介護の仕事の地位向上、現場での苦労が認知されるのかを考えますが、日々の仕事に追われ、行動を起こすまでには至っておりません。今回、この様なアンケートを実施して下さい、介護現場で働く方々の現場の意見が国のトップに届く事、良い方向に向かっていく事を願います。 高齢者施設
- 汚い、大変、低収入だけど、仕事に、やりがいがあります。この仕事も好きです。でもハードワークなのに給料が安い！利用者さんの薬漬けに、疑問を感じます！ 通所介護
- 正社員で募集しながらいろいろ制限を設け、ずっと非正規で働かされる厳しい条件をつけられる正社員になったらなったで死ぬほど夜勤を入れられる 高齢者施設
- 介護＝きつい・汚い・危険のイメージを払拭したい!! 通所介護
- ずっと人手不足が続いていて余裕がないです。でも配置基準では人は足りてることになってるようです。業務が終わってなくてもタイムカードを定時から 20 分以内に押すように指示されてます。サービス残業も珍しくないです。おかしいですよね？記録とか、無駄にアナログな業務をいまだにやっていて、効率化が遅れてます。それにいまだに“抱える介護”をやっていて、体への負担が大きいです。 高齢者施設
- 誰でもできる、と言われるけど絶対できない。選択すらしらない人もいる。ましてや給料の為生活の為と思っても続ける事なんて簡単なことではない。 通所介護
- 人手不足と大幅な賃上げの実現は不可能に近いと思います。介護職員だけ大幅な賃上げを実現しようとすれば、看護協会は間違いなく異議を唱えるはずで。看護師だった人が国会議員になっているように介護福祉士の人が 1 人でも多く国会議員になれば、少しは国を動かすことはできるかもしれません。介護職員達も賃上げを望むのであれば、今のままではいけない。賃上げに見合うように介護のプロとして、いままで以上に自己研鑽が必要になる。 高齢者施設
- 大石さん、ユカさんが大好きな岩手の好青年より。私は岩手県の介護老人保健施設●●で働いております。国家資格の介護福祉士有り、夜勤有りで総支給 20 万円、手取り 15 万円です。田舎の必須アイテムの自動車を持つと、毎月ローン+保険で 4 万円掛かります。15 万円-4 万円=残り 11 万円で生活+貯金になるので厳しいです…！再入職しやすくなる国家資格を取得したからこそ、介護を辞めようかと何度も思いました。これでは本末転倒ですよ…何のための資格なのか●現在の介護職処遇改善手当は一度事業者の手に渡るので、介護職個人への処遇の改善にはあまり繋がっていません!!☹(効果が薄っすい)しかも、介護職以外にも支払う事が可能…！名ばかりの介護職処遇改善手当です●れいわ新選組の大石さん、そしてユカさんを応援します●お身体ご自愛くださいませ！ 高齢者施設

- 自分がやっている「介護」という仕事には誇りを持っているが、人に勧める事は出来ない。
高齢者施設
- 人手不足の為介護が流れ作業になり、早く食事をさせて早く口腔ケアしてすぐ寝かせる、これの繰り返し矛盾を感じる。また、肉体的に重労働なのに賃金が安く、コンビニの時給の方が上。職業病と言われる腰痛で椎間板ヘルニアになる人が多い、介護現場にロボットを使うなどとテレビで見たがロボットより人手不足を解消し、賃金をあげて欲しいし、それにより入居者とコミュニケーションを取れる余裕も生まれると良いと思っている。 高齢者施設
- 1 介護職に対する報酬をあげても、会社に搾取され、(評価と言われ)実際に貰える額が少ないのが現実。2 報酬算定、評価が不当。最近では人手不足を埋めようと、新入職者に手厚い報酬契約。(その入職者は事故頻発)→正義感を持ち真面目に長年務めてきている人がやる気を無くす。良い人財が辞めていく。3 介護理念が危うい「質のある生活や尊厳を護る」「自立支援」が介護の基本理念でありながらも、まもれない現実がある。 高齢者施設
- 職員の給料を上げようとする、利用料の加算という形で利用者さんの負担が増える、という制度に問題を感じる。利用者負担にならない賃上げが必要。 訪問介護
- 介護の現場は閉ざされた場所だと思っています。未だに 3K を 1 番に思い浮かべる方が大半なのではないでしょうか。それは、介護自体に触れる機会が成長過程においてほとんどなく、マスコミによるかたよった情報提供ばかりの中にあるからで、もし、中学高校などで施設訪問等を必須科目としていたならば、個々の老人介護に対するイメージが違うものになるのではないかなあと、職員間で話しています。介護をしている人たちも、普通の人です。基本、優しいのでしょうが、文句も言うし、愚痴も言うし、人を嫌いにもなります。介護士や、介護現場に触れる機会があることで、就職の選択肢のひとつになり得るのではないかと日々思っています。
高齢者施設
- グループホームですが、要介護 5、年金+生保の方が特養に移ると生保を切られる為行き場が無く困っていらっしゃる問題。生保切られる事で医療費がご家族負担になる為。 高齢者施設
- 福祉有償運送サービスには、補助金の制度がありません。歳をとれば車を運転できなくなったり、突然の病気で車椅子生活になることもあります。そんな人が利用できる移動のサポートですが、国などからの補助金がなく、事業所は利用者からの料金だけでは到底やっていけません。利用料を上げていくのは、利用者の負担が増えるだけです。埼玉県嵐山町から運動を広げていこうと思っていますが、先日の議会でこの意見が否決されてしまいました。少しずつ理解が広まる様、勉強会やシンポジウムを開催していきます。 福祉有償運送、障害者生活サポート
- 施設や病院などで 20 年介護の仕事をしてきたが もう介護の仕事は辞めようと思っている。馬鹿くさい。 病院
- ICT を推奨するのに、行政への根拠資料作りばかりかま増える。加算をとれというが、複雑かつ煩雑にでとりづらい。 通所介護

- 待遇が十分でない中で、労働者も手を抜くようになりお年寄りにしわ寄せが行っている。
高齡者施設
- パート員ですが、フルタイム社員が多く出勤している時は、仕事が 2.3 件しかない時もある。そのような日は待機時間が 4.5 時間の時もあり、その待機時間の給料が出ない。また利用者様が入院、ショートステイに行かれる人が多い月だと仕事が少ない。そういう月だと給料が 10 万円もいかない。 訪問介護
- 働いている施設側は電気代の高騰や人件費を理由に賃上げする考えは全くなくて、職員のモチベーションは下がる一方です。頑張れば頑張るほど給料に反映されずサービス残業が常態化しています。ボーナスも低くて、税金の支払いで消えます。介護職員からケアマネや相談員に資格を取ってステップアップすると夜勤がなくなるので逆に手取りが減ります。なのでわざわざ資格を取ろうと思えないです。資格を取れば取るほど手取りが増えたりやりがいを感じれる仕組みが必要だと思います。 高齡者施設
- 給料低い 働く人が集まらない 残業激務休み少ない 退職体調不良で入院する人続出 介護崩壊スペシャルですよ！！ 高齡者施設
- 施設での人員配置の規定では安全確保が出来るとは言い難いです。又施設ではシフト出勤で希望休も必ず通るとは言い難いです。業界自体に有給休暇をとりにくいシステムが当たり前で年次休暇 110 日に満たないところが多くあります。 訪問介護
- 求人を出しても人が集まらず、現場の職員が高齡化してきている。 サ高住
- 低賃金、人手不足の職種。未来が見えない。 障害福祉サービス
- とにかく人手不足。賃金が高ければもっと人は集まると思います。人手不足は賃金不足。本当に仕事内容と報酬が全く見合っていません！仕事自体は楽しく感じています。 高齡者施設
- 介護の世界も格差社会です。お金があれば高齡者施設に入居出来ます。 高齡者施設
- とにかく報酬上げてほしい。 病院の介護職
- 公定価格を上げて人件費は別建てで利用料金に跳ね上がらないやりかたで 訪問介護
- 報酬改定、料金改定がある毎に、利用者全員分の同意書が必要なのが面倒。何か支援内容が変わるたびに、アセスメント、介護計画書、モニタリングが必要なのも面倒。加算取得のための、研修や会議、ケア伝達などやることが多い。訪問介護では、休日、退勤時間に関係なく電話連絡が来る。その割に給料が低い。介護だけでなく、医療 看護 教育 保育 関わる大変な仕事なのに、全体的に割に合っていないと思います。6 年勤めましたが、国政に振り回され、激務な上、給料が安いので今月で辞めます。基本的に文句しか出てこないです。すみません 訪問介護
- 介護職の賃金を上げるには「処遇改善手当」などの弥縫策ではなく、介護保険報酬そのものを上げなければならない。このままでは利益が出ない地元の小規模事業者は撤退し、利益至

上主義の大手ばかりになって、結果、介護の質が低下するのは目に見えている。入居者さんにとって一番大事な日常のケアは、職員の心の余裕があって初めて良い介護につながる。そこを、効率化ばかり利益率ばかり追う大手では蔑ろにされてしまう。高齢者施設

- 事故リスクに関して要求が不当に厳し過ぎる。利用者様の行動の自由に一定のリスクはどうしたって伴うし、職員の人員配置からしても全ての行動の監視は全く不可能である以上、完全な事故再発予防を求められれば、じゃあ拘束しますか、の話にしかない。 高齢者施設
- 助成金をいただく為に手続きが面倒だったり、期間が決まっていたり、場当たりの事ばかりで、事業者は大変です。 通所介護
- 国の制度により収入が決まる仕組みなので処遇改善を訴える必要は大いに感じるが、一方で介護職自体の質の向上も必要と感じている。社会的評価は業界全体・現場職員のサービスの質で評価されるべきで、もっと介護現場が世間一般と近い存在になるべきと思う。そのための制度や仕組み、たとえばデジタル技術等の導入を国や厚労省、財務省は進めようとしていて、その技術を活用して人員基準や既存の仕組みを緩和しようとする動きがあるが、その技術自体の導入は事業所任せであって経営努力が求められており必然的に小規模事業者が淘汰される方向性になっている。実際、吸収合併等による法人の大規模化によるスケールメリットを生かす方向で制度設計が進んでいるので、一步間違えると日本という国の世界でも類をみない超高齢社会を支えるはずの社会保障制度が民間企業(特に大企業)の営利目的で利用される恐れがある。処遇改善加算関係の制度も同じで、事務処理能力がない小規模事業所で処遇改善加算を算定できていない事実もあり業界内でも格差が広がっている。必要な設備や制度の導入にあたっては、きちんと全事業者が導入できるような仕組みが必要と思うし、そういう事を国会議員さんには期待したい。また、介護現場の書類業務は煩雑をきわめており、行政手続き上の書類だけではなく現場レベルでの記録業務・書類業務の軽減も行わなければ人手不足の現場を守る事が難しくなると思う。税金を頂く以上、その根拠・証拠となる記録を整備しておく事は必要と理解しているが、それにしても多すぎるし、一部の書類は行政による運営指導対策で必要な内容もあり、どこをむいて仕事をしているのかわからなくなる。現場で仕事をしていて一番心配なのが、必要なサービスを利用できない利用者が多いという事で、ケアマネ不足に起因する事もあるが、1割負担の利用料が払えずにサービスを控える方もいる。介護に関わる社会保障費用を抑えるのであれば、介護予防に力をいれるべきで、それは40代くらいから運動習慣などを習慣化しておくことが最も効果的と思うし、適切な栄養を摂取して適切な運動を習慣化する事が重要だと思うが、そういう取り組みは全く進んでおらず、介護現場は日々の業務をこなすことだけで精一杯で、ケアプランを立てるケアマネも相談を受けたタイミングでは介護予防どころではない状況も多いと聞く。単に介護報酬を引き下げたりするだけでは社会保障費用の削減にはまったく意味がないと思うし、それが年々拡大していく社会保障費用の増の理由になっていると思うし、それはこれまでやってきた施策が間違ってきた結果だと思う。きちんと原因と結果を分析した上で、手遅れかもしれないがこれからますます増える高齢者をどうささえるか、この超高齢社会を逆に生かせる対策を練れるか、そういう議論を国会で前向きにしてもらいたいと思います。 訪問介護

- 賃金もそうですが、労働環境を変えないとダメですね。 高齢者施設
- 最低限の介護内容を決めそれ以外は別途料金を取るようにするべき。施設等に預けたら何もしない家族がいるので対応しない家族には退所してもらうシステムにしてほしい。介護職人人数を何対何とか場所によって違うからそこに似合う配分にしてほしい。夜勤のワンオペしているところがあるが絶対各人数を2人対応にして欲しい 通所介護
- 怪我など身体を痛めてしまい休みをとらないといけなくなった時の保証 訪問介護
- 介護の人手不足には構造的問題があります。偶然の一致かと思いますが、横浜市の港北ハローワークにも大石さんという人がおり、そのように聞いています。 高齢者施設
- 介護職30年以上してます。働き始めた頃は 介護職は 社会福祉法人の特別養護老人ホームで介護保険導入前だったので、給料は『地方公務員に準ずる』でした。賃上げも毎年五千円程有りました。介護保険導入し、東京から、19年前に岡山県に引っ越したら 社会福祉法人だけでなく病院が介護施設運営してるのですが お給料は安く賃上げも少なく、また残基手当も殆ど付かず…何回か職場を変わりました。岡山県に来た頃は子供が小さかったのでデイサービスの仕事でしたが 手取りは正社員で17万円台でした。7年前に子供が大学入るのをきっかけとして医療法人経営の 有料老人ホームで働きましたが、辞めようとしたら老健の移動を勧められて移動しましたが 合わず辞めようとしたら、グループホームへ。今はグループホームに収まっていますが 人手不足で日中3人欲しいのですが 2人で回しています。基本給は19万円台、夜勤一回6000円ですが 月に6~8回もしていて この職場は申請したら 残業付きですが全て申請はしてません。処遇改善手当は付いていますがそれでようやく手取りは24~25万円台です。夜勤してなかったら多分処遇改善手当も下がるし 手取りは20万円いかないと思います。ニュースで企業によっては 今年の新入社員は基本給25万円とか言っていて 私の職場は新入社員の初任給15万円台だそうです…これでは若い方は来ないと思います。求人出しても半年以上応募が無いそうです。賃上げすれば人は来るのではと言っていますが…中々上がりません。そして私は55歳以上なので 基本給は上がらないとのことです… 高齢者施設
- 富裕層向けの高齢者施設ではない、一般的な高齢者施設の食事の質がひどすぎて、罪悪感でいっぱいになります。調理され、冷凍され、それをレンチン(もしくは湯煎)するだけの食事の不味さを、今は施設に入らなくて済んでる高齢者のほとんどが知りません。自分にもそういう未来が待ってることを。 高齢者施設
- 懇談会に大阪まで行けません。東京でも行ける機会を期待しています。 介護資格講師
- 介護が大変というイメージもあるが、賃金の安さや使い捨てのような扱いをされていることがあるため余計に悪いイメージがついていると思います。自分自身施設介護は嫌いではないですが、今の状態で一生続けられるかと言われると難しいと思っています。 高齢者施設
- 給料安い 大変 高齢者施設
- 移動移行の介助になぜ機器を使わないのか。いつまでも人力。腰痛や側弯症になる人もたくさんいる。治療の時間も無い。夜勤も大変。人数が少なすぎる。どんなに気をつけても入居者

が転倒すれば夜勤介護者の責任。夜間急変時救急車に夜勤車が付き添えば、余計人手足りない。入居者さんに話しかけられても寄り添えない。自分が高齢者になったら、こんな冷たい介護を受けなければならないのかと思うと絶望的な気持ちになる。 高齢者施設

- 報われない 高齢者施設
- 年齢 75 歳の後期高齢者である訪問介護者です。訪問介護の現場は様々な状況の中での利用者に対応していかなければなりません。身体介護のみならず買い物代行までこなす仕事です。わたしの場合、今、1 週 7 件ほどのお宅に伺ってますが、月にして 4 万円ほどです。そもそも介護福祉士とはなんですか、福祉部門の一翼を担うはずの専門職(医師や看護師と同等とまではいえないが、専門職であることには変わらない)の手当てがまったくなくてない。時給換算を医療と同じようにポイント換算にするべきです。 訪問介護
- 外国人介護士の処遇改善が必要です。監理団体が中抜して事業所の負担が大きくなっていきます。 高齢者施設
- 介護の仕事をしているのに介護休暇が無い。国家資格のはずなのに手当が少なすぎる。人の命を預かり、水虫等の感染しやすい疾患を持つてる人を介助するのに危険手当すらない。それでも人手が足りなく転職に踏み切れない。 高齢者施設
- 福祉業界側の工夫や努力が足りない面はあるにせよ、ここ何年かは人材紹介会社を經由しないと採用できない構造になりつつある。介護保険料という税金が、一部資本家に流れるスキームが成り立ってしまった。賃上げも大切だが、この構造自体も何とかしてほしい。極論福祉分野の派遣廃止など。紹介会社に流れるお金も賃上げの原資になるはずです。 障害福祉サービス
- 若い人が入らないから高齢化してる 高齢者施設
- きつい上に給料が安い。こんなんでも人が増えるわけない。 回復期リハビリテーション病棟
- 人手不足により、派遣会社仕様による、紹介料の高騰があり、施設を圧迫している。 高齢者施設
- 介護する側は、認知症という病気という方の武器により、暴言や暴力に、耐えてることも、知ってほしい。介護する側も、心があり、心が壊れそうな時もある。みんなが家族が、認知症を知ることが大事なことを、すべて、介護側に責任を押し付けないでほしい。前向きな心で、入社しても、制度で心が折れること。家族の対応で心が折れる。介護がなんとかしなくてはと、重圧で心が折れる。給与だけの問題ではないことを、訪問事業だけでは、利益だすのは、容易じゃないこと。ケアマネの重要な役割を、軽視してる制度だと、感じる。けど、個人差はかなりありますが。 訪問介護
- サービスが厳しすぎる。慢性的な腰痛、椎間板ヘルニアも問題。賃金を増やすだけでなく介護士の必要のない社会を望みます。 体調不良のため退職しました。身体がぼろぼろです。休みは病院に通う日になっています。通院費用免除してください。 高齢者施設
- 給与の面で友人たちが介護の仕事から去っていく。 訪問介護

- 賃上げ以外にも問題が山積み過ぎています。 障害福祉サービス
- 人手不足はありますが、ただ給料をあげただけで質の良い介護職員が増えるとは思えない。
高齢者施設
- ご利用者さんを楽しませたい。元気にしたい。と思ってるのに、人員不足で人が辞めないようにするがあまりに、何も工夫をしなくなる。介護度が高い方が施設の収入になる。おかしな話
しです。
- 在宅復帰が介護老人施設の目的の一つならば、入所してから介護度が軽くなれば、加算して
くれるなど、介護職にやりがいください。重度化すれば施設の収入が増えるから、何もしな
くなり、介護の仕事は流れ作業になるんです。
- 重度化したら、減算でしょ。それはいいすぎかもしれません、年齢が進めば重度化はされます。
ただ、何もしないから重度化する場面は今までいくらでも見てきました。施設も乱立して、儲
けだけに走る施設が出来てます。中身で選ばれずに、介護職のモチベーションは下がる一方
です。どうかしてください。ただ、何も考えずロボットのような感情の無い職員が重宝され、
お年寄りの為に色々頑張る職員が煙たがられる職場って介護福祉士ってなんなんですか。お
かしいですわ 高齢者施設
- 不眠症になりやすいと感じます グループホーム
- 今からどう足掻いても立て直しは無理なところまで来てしまった 高齢者施設
- 人手不足の常態化で現在の人員で残業込みで勤務だったり、希望休が月 2 しか取れなかつ
たり、休みの日にまでラインで仕事の内容が来て心休まる余裕ないです。 高齢者施設
- 25 年、この仕事をさせていただいています。介護職員の質の向上、そして自己研鑽の意識が
ないまま賃金をあげることを進めるのは反対です。どっちが先か？の話になってしましますが、
いま必要最低限の介護云々以前の人としてどうなの？という部分さえも持ち合わせていない
方々があまりにも多いです。「どこで何をペラペラ喋るかわからん！」とヘルパーを警戒してサ
ービス拒否に繋がってしまうケースも多々あります。 看護師の地位獲得の歴史同様、やはり
個々の努力、意識の向上を同時に考える必要があると思います。 賃金UP、正直かなり危険
です。 高齢者施設
- 介護保険始まった年にケアマネを始め、約 30 年近くになります。今は管理者で現場も入って
いますが、収入だけでなく年間休日も少ない。事業所の登録が減れば、ケアマネも営業に走
らされる現状。利益が出る事業は改定で介護報酬は減らされる。介護職は少ない年収で何年
も働いているので、自分の老後もらえる年金も少ない。 小規模多機能型居宅介護
- 介護士が利用者から暴力を振るわれても利用者側は何の責任も問われません。逆は捕まり
ます。殴られて唾を吐かれても相手の糞尿のお世話をします。おかしいと思います。介護士に
対しての暴言、暴力問題を対応を法整備して欲しいです。 高齢者施設
- 小規模事業者が多く労働組合がないことが多く労働者の立場が弱い。医療者と同じくストライ
キをすると人の命に関わる職種。やりがいを搾取されていると感じる。 障害福祉サー

ビス

- 軍事費の増加は財源確保関係なく決まるのに、福祉予算は先ず財源が問題になるのが腹立たしい。平和憲法をもつ事の意義をもっと掘り下げて皆にわかってもらおう努力をしたい。

高齢者施設

- 賃金を上げてほしいのはそうなのですが、人員配置基準が間違っていると思います。特に認知症の対応にはその人につききりになることがあり、他の人のケアができなくなったり、認知症の人の安全を守れないという状況が発生することが多くあります。センサーなどの見守りロボットの活用をと言いますが、同時に鳴ったらどちらかを優先せざるを得ない、つまり片方は何が起きてても対処できなくなります。特に夜勤帯はそういう状況の連続です。また、一人が休むだけで誰かの休みが削られたり、長時間の残業が発生することや、月の公休を消化するのが精一杯で有休が消化できない、余分な人員配置ができないから記録などの直接介護ではない業務の時間が取れずサービス残業になるなど、そもそもの働く環境としてブラック化しています。これは施設の収入に関わる介護報酬が改定ごとに下げられていることも要因と考えます。こういう環境が変わらなければ賃金が多少上がっても長続きしない人は減らないと思います。 高齢者施設

- 介護は大変意義のある仕事です。利用者様お一人おひとりに合わせたより良いサービスを提供しようと思うと、豊かな知識と高度な技術が必要です。しかし実際には社会的な評価は低く、賃金もまだまだ十分とは言えないです。現場の声を聴いて、処遇改善を訴えようと行動して下さるれいわ新選組、大石あきこさんに感謝します。 高齢者施設

- 施設は結局のところ有料の“姨捨山”ではないかと思うことがある 高齢者施設

- やりがいと理不尽 訪問介護

- 利用者による暴言暴力を野晒しにしておくのであれば、危険手当をつけてほしい 病院

- 賃金を上げる事は勿論賛成ではあるも、介護職を「襖」に使われたり、悪事を働く人間も増える事への懸念 訪問介護

- 悪循環が続いていると思います、本当に大変な仕事だと思うし、でも給料は安く人材も足りなく忙しいからストレスが、溜まり八つ当たりのような(虐待)につながっている人も居ると思う。あと、経験年数による処遇改善手当に差をつけている事業所もあるけど、やっている業務はさほど変わらないんだから、同一労働同一賃金の考えからは逸脱しているのではないのでしょうか？ 介護医療院

- やりがいがあるのに報われない、世の中にも認められていないお仕事。公務員みたいな、現場を知らないパワハラ上司が多い環境が多い 通所介護

- 介護職の離職率が高いのは給与が低いだけの問題ではない。介護施設に大きな問題がある。多くの施設を経験しているがまともな施設はほとんどない、その問題を解決しない限り単に給与をあげても人手不足は絶対に解決しない。 高齢者施設

- 低キャリアから高めの給与設定ではある。しかしキャリアを積んでいっても相応の収入にはな

っていない。つまり介護報酬だけでは殆ど現場人件費に消えており、余剰資金が生まれる事がない。介護報酬の引上げは簡単だが、それよりも介護保険でできる事、例えば、清掃は高所はダメであったり、大掃除に伴う片付けは出来ないが、別枠単価を設けて欲しい。その方が利用者が集まり、企業の成長に繋がる。 訪問介護

○ 心身共に負担が大きく責任も重いのに、それに見合った待遇ではないと感じる。常時人員不足だが、そもそも法的に問題ない人数が揃っていたとしても、安心安全で十分なケアをするのには足りていない。人の命を舐めているのかといつも思う。 高齢者施設

○ 公設公営の施設だったので、それなりの運営条件、労働条件でした。まず民営も、同じ条件になるよう、国は予算化するべきです。 高齢者施設

○ 普段なかなか周りには言えないことですが、こういう機会なので 現状 お話しさせていただきます。私は障害福祉サービス事業所で訪問ヘルパーとして勤務しております。まもなくまる4年になります。それまでは全く別の業種で働いており、介護業界今の会社しか知らないのですが、おかげ様で 経営者の考えが社員を大事にする社員に充実した生活をしてもらうことでいい仕事をしてもらいたいということで この業界の中では安定した お給料 ボーナスもいただける会社です。岸田政権の中途半端な介護分野への賃金 値上げ 9000 円も、うちの会社は社員にそのまま 還元してくれております。仕事も非常にやりがいがあり、人のために何かをするということが、仕事だから仕方なく ではなく非常に自分の生活を豊かにしてくれている転職だと思っております。ただ我が家は 3 人の子供がいる母子家庭で、大学生もおります。会社が出してくれる お給料 ボーナスをそのまま いただくと、大学無償化の区分が変わり、むしろ 生活が苦しくなるという状況があります。一見 考えられないことですが、非課税にするため 泣く泣く ボーナスを辞退している次第です。れいわの YouTube を見て いつも そんな政策が現実になればどんなに 自分も子供も心穏やかな生活になるだろうと思って聞いております。中途半端な現制度、給付の仕方、所得制限、 いろんなものが中途半端なことで、我が家だけでなく たくさんのお宅で働き方すら迷うことがあるのではないかと思います。単純にお給料を大きく上げていただく、もしくはいろんな制度において所得制限というものもなくしていただく、してほしいことはたくさんあるんですが、今の現状として自分の中で考える最善を選択し 生活している状況です。そんな家庭もあるということ、どこかの場面で訴えていただくと非常にありがたいです。よろしく願いいたします。いつも元気ももらっております！！ 大変なお仕事かと思いますが、どうか、頑張り続けていただきたいです。”

障害福祉サービス

○ 介護の現場は人手不足を介護職の善意に頼ってどうにか持ち堪えて居る状況だと思う。 高齢者施設

○ 介護施設には訪問介護など利用し在宅でも暮らせそうな方や、逆に医療などのケアが無いと厳しいような方も多いです。一般の人が介護保険の事をわからなすぎて、適切なサービスを受けてない人が多いのが現状だと思います。介護サービスを受ける為のシステムが複雑なものその理由の1つだと思います。また、介護保険制度の目的の1つである利用者本人によるサービスの選択、というのも結局は家族やケアマネに言いくるめられて施設に入り、1度入ったら簡単には他の施設には行けません。あと、介護現場では職員を護る法律が無く、利用者

から暴力やセクハラを受けても泣き寝入り状態です。高齢者は力が弱いからとか言いますがそんなことは無いです。 高齢者施設

- 自民党は介護のことを甘く見てる。自分がその時になって思い知る。手遅れ。訪問介護
- ただ一律 10 万アップより、一律 5 万、中核スタッフ 10 万、リーダークラス 20 万アップのような形がいいと考える。そうでないと介護や福祉に相応しくない人間が群がり逆に現場は混乱すると思う(今もかなり多い) 高齢者施設
- 人生の最後を心豊かに過ごせるか、その人らしく人生を全うできるか、微力ながらその手助けができる素晴らしい仕事だと思います。 高齢者施設
- 生成 AI の登場でホワイトカラーの仕事が大量に省かれることを考えると、介護の仕事は AI には出来ない体力仕事なので、安泰と言えば安泰。で、解雇されたホワイトカラーの人達が、こぞって介護職のような体力仕事に流れてくるとなると、給与が上がらなくても勝手に人手は増える。そりゃあ給料が上がれば現役の介護士は嬉しいけど、大切なのはこれから介護業界に入ってくる人達への支援と教育かと。人が増えても介護の質をいかに担保していくのかに目を向けた方が良い。通所リハビリ
- 儲かってるのは、経営者だけ 高齢者施設
- 介護保険の改悪には、強い違和感を感じます。 居宅介護支援
- 介護業務だけで心身疲れて書類や事務作業まできちんと行う時間も気力も持てないです。人員不足なのに、働き方改革とかで有休五日とらないと事業所に罰則があるなんて、余計に介護職員を苦しめているとしか考えられません。夜勤のワンオペなんて休憩時間もとれず、ストレスで事故発生や虐待とかも他人事ではないです。 高齢者施設
- 介護の質について世間は軽く考えすぎだと思います。女の仕事という価値観がいまだに根強いことや、例えば、ハロワで PC 等が不得意な中高年に介護職になるよう誘導があったり、その場合資格を簡単なものと適当に説明したり、現実の介護はそんな簡単なものではなく、生き死にを扱う現場としては非常に困っています。 高齢者施設
- 給与は 1 人月 30 万あれば人材は確保でき、ボーナス年 2 回で総額 100 万あれば良い。通所介護施設、入所介護施設隔て無く同じ給与同じボーナスなら人材は確実に確保出来ます。 通所介護
- 介護は絶対に必要な仕事です。大石さんよろしくお願いします。 高齢者施設
- 介護報酬や処遇改善手当が出ることになっても、施設に全て持っていかれて職員には届いていないことが多いです。確実に職員に届くようにしてください。そうしないと誰も介護をしなくなります。他人の命を守りながら、自分の命を削ぐなんておかしくないですか？しっかりやってほしいです。 高齢者施設
- 介護福祉士を取得しても、手取りは取得する前と全然変わらないのに、責任だけは伴うのはなんかおかしいと思います。 高齢者施設

- 良いイメージがない 障害福祉サービス
- 介護労働者のための処遇改善はシステムとして存在はしているが、国から支給された介護労働者の処遇改善のための資金が介護事業者の采配で恣意的に配分されている。例えば、労働者の生活を安定させるならば、毎月支給すべきなのに、年度末にまとめて支給して退職防止のツールにされている。また一部の介護事業者によっては、処遇改善のための資金の一部が設備投資に回されており、事業者のピンハネが存在する。介護事業者の経営者のモラルの低下、それを監督している行政との馴れ合い。やる気のある介護労働者が、利用されている構図がある。そんな現実嫌気が差して辞めていった仲間を多く見て来た。この構図を変えたいが、変える方法がわからない。 高齢者施設
- 利用者から処遇改善としてではなく、国の全額負担は賛成です。財源はあります！ 高齢者施設
- 社会の底辺 通所介護
- 介護・保育・障害者など自治会レベル(地域)で支え合える仕組みが出来れば、防犯対策・災害対策・環境対策を地元の方々が意見交換出来、盤石な体制になると思いました。 通所介護
- イメージをよくしたい。 高齢者施設
- 利用者に対する虐待はよく話題になるが、職員の過酷な業務、利用者からの暴力や暴言もある。 高齢者施設
- 国で決まっている人員配置基準と現場が希望する人員配置の差異を検討解消して欲しい。介護度や認知症の度合いによつての柔軟性が必要だと考えます。事故が起きた際の裁判の結果にも違和感を感じています。仕方ないとは言えないけれど、もう少し介護に理解があると違った内容になるのでは 介護士から利用者への暴力などはよく取り上げられているが、利用者から介護士への暴力やハラスメントがあることも知って欲しい。 高齢者施設
- 熱い想いを持った人間が減り、諦めの気持ちを持って働いてしまっている。 訪問介護
- このままと、介護施設が倒産して、介護高齢者の行き場がなくなる！ 高齢者施設
- 誰でもいいのではなく、お年寄りが好きな人、好きでなくても出来るだけ優しい方に入ってきてもらいたい。人だけ増えても虐待が増えては本末転倒です。対人の仕事です。そして、ある程度、知識も必要です。 高齢者施設
- 介護に携わる仕事が好きでお金だけではないですがやはり仕事きにもきついところもあるのもう少しほしいです。 高齢者施設
- 私は障がい児童福祉の現場で児童指導員をしております。現場の環境は圧倒的に整備が不足されています。賃金を上げることをベースにもっと環境整備をする必要があると思います。この業界に優秀な人材が途絶えることなく入ってきて活性化することを切に願います。 通所介護

- 入居者家族の介護業務の理解が必要。認知症対応施設
- 収入以上に大事と考える職場環境について。夜勤に入れたい子育て世代の女性職員がハラスメントを受けやすい。介護職員の子供の夜間保育などがなければ離職は止まらない。保育士の改善はもっと深刻ですね。保育士の方がさらに低賃金で介護に転職した方が大勢います。あとやはり最大問題はサービス残業を強いる職場環境。人手不足から来る事故が職員に責任転嫁される点だと思います。他に空き家の有効活用や、高齢者の多い団地のエレベーター設置など、要介護人口そのものを減らす政策も国会レベルで必要だと思います 高齢者施設
- やはり賃金昇給が不可欠だと思います。夜勤手当等でなんとか賃金が保たれている感があるので、手当がなくても一定の、一般的な水準の給与が得られると嬉しいです。事業所運営の巧拙により給与が左右されるのも個人的にはつらいものがあります(稼働率が低いと給与も低くなったりする)。営利企業とは異なるので介護施設継続のために公費をもっと投入していただくと助かります。また、介護者の身体を守れるよう、実用的な介護ロボット等にも研究費用をつぎ込んでいただけることを望みます(腰や膝を痛めたりして働けなくなる人を見てきているので…)。大石様、スタッフの皆様、季節の変わり目で体調を崩しやすい時季ですので、どうぞご自愛くださいませ。 高齢者施設
- 給料が少なく日本人のなり手が少なく外国人の介護士が増えているが能力に差があり(日本語の能力も含め)教育に時間がかかる。外国人に頼るのは良いと思うが、まずは日本人に対しての処遇改善を行うことが先であり、それでも介護職が不足するのであれば外国人の手を借りれば良いと思う。現在行われていることはまるで逆のやり方だと思う。決して外国人が悪いわけではないが 高齢者施設
- 今のままでは介護業界全体のサービスの質の低下が避けられないと思われる。いざ自分や自分の家族が介護を受ける際にまともな介護が受けられるか不安。せめて、賃金だけでももう少し魅力があれば…。 病棟勤務
- そのまま、給料があがれば良いのですが、赤字とかで、ボーナスが減らされ、結局収入があがりません。 高齢者施設
- 介護職は色々な意味で特殊な仕事だと思います。介護観の違いから来るスタッフとの行き違いの大変さ、入居者様の命を預り人生に付き添う使命、夜勤などからくる体力的、精神的な疲労など、慣れでは解決できない様々なものを抱えながらする仕事だと思います。だからこそ、賃上げはしてほしい！見合った収入なら我慢も出来るし、モチベーションアップにも繋がると思います！ 高齢者施設
- 利用者からの暴言暴力に耐えるだけの奴隷同然。怪我しても眼鏡を壊されても何も保証がない。傷つけられてメンタルダメージ受けても、組合もないし、生活のために無理して働くしかない。誰も守ってくれない。それが福祉の仕事 高齢者施設
- 給料上がったら質は上がるのか？人手不足も解消するのか？製造業の方が10倍キツイよ。やり甲斐もないし。金目当ての無資格新人ほど、厄介なものはない。 高齢者施設

- 給料が安くて激務。利用者の訴えが多様化していてそれに対応するのにも限界があるがそれを理解できない利用者とその家族。お客様は神様だから私たちの言うことを黙って聞け、私たちのおかげで生活してるんだろがと毎日暴言暴力を浴びても給料は上がらない。我慢するしかない毎日。身体もどんどん壊れるけど薬を飲んで無理矢理動くしかない。感染症とも戦わなくてはならない。うつりたくないから関わりたくないけどそう言えない。梅毒の人に唾を吐かれる。肝炎を持っている人に噛みつかれる。それでも耐えなきゃいけないですか？高齢者ばかり守らないといけませんか？もうこれ以上高齢者が増えて社会に何のメリットがありますか？毎日そう思いながら仕事をしています。 高齢者施設
- 子どもから大人、難病患者からお年寄り、精神、知的と幅広くて精神的にも身体的にも負担の大きい仕事。 訪問介護
- ケアマネの待遇(給料)を良くして欲しい。(介護職の倍位でないとケアマネやらないから)無駄な更新研修をなくして欲しい。 通所介護
- 始めに淀川の懇談会の参加は大阪である事から地理的に無理という事をご承知下さい。現在介護不足は深刻です。職員も私も含め高齢です。職員自体がハードな仕事に身体を壊しています。東京は施設が立ち並び、そこに必ず施設長が必要ですが経験不足や人格に問題点があっても上司として配置しなければならず、そこで職員の中でメンタルを病んでしまう人もいます。急激な施設の増大とそこに追いついて行けない人材の不足の一端だと思います。 住宅形有料介護施設
- 自宅での介護は大変 安心して施設に任せられるよう、施設の体制を充実させる必要があると思う 高齢者施設
- 処遇改善の費用をもっと上げるにはどれだけの費用が必要なのかをうまく発信してほしい 高齢者施設
- 介護の仕事自体は好きです。重労働が苦手な方でもデイサービスならそこまでではないです(ある程度健康だからこそ在宅で通えるデイサービスですから。)。 通所介護
- 賃金安い 通所介護
- 家族が高齢者を介護しても、何だかの形で支給があると良いと思います。核家族ではなくて昔のように沢山の人が周りで助け合う社会になると嬉しい。親が子供に迷惑かけたくないなんて思うなんてなんか寂しい。それは押し付けではないけれど。ライフタイムを大切に扶養の範囲内で働いています。扶養制度をなくす新提案に反対します。生活が苦しいから働いています。宜しく願います。
- 介護福祉士が足りないと言いながら、試験は難しく受験料もバカ高い。これでは介護福祉士が増えるわけではないと思います。給料もバカみたいに安い。これで介護施設で働こうと思わない。 高齢者施設
- 慢性的な人手不足だが、賃金を上げることに制度的な制約があること。ご利用者とゆとりある人間的な交流ができるような環境づくりが重要であること。 障害福祉サービス

- 給料が夜勤をしなければ少ない現状を改善してほしい。 高齢者施設
- 給料が安いので低レベルな人間が多いです。給料が多かったら、質の高いサービスの提供ができると思います。(できる人が集まる)ホントに低いレベルですよ、今！！ 訪問介護
- 介護福祉士の平均給与ってあるでしょ？あれさ、各施設の収入が多い2人を平均した額だよね。中央値が知りたい 障害福祉サービス
- 仕事内容とお給料のバランスが悪く、新しく入ってきた介護士もすぐにやめてしまう。なかなか続けて働ける環境ではない。訪問介護
- 人手不足によるサービスの低下が進みすぎている。サービス受ける側の金銭負担が多い。高齢化社会という言葉はメディアでは言わなくなった。何より低収入！まだまだあります。 障害福祉サービス

【サービス提供責任者・訪問介護管理者】34人

- モンスター利用者も実在する。利用者の理不尽なクレームで、一生懸命プロとしてサービスを行っている職員が疲弊するケースも多い。職員の人権も考えて欲しい。と同時に誰でもなれるという低い門戸を上げ、レベルアップを図り、給料をあげ、誇りを持って働ける職種に代わっていく事を望む。 訪問介護
- サービスの幅を増やしてほしい。居宅などは、本人の部屋そうじはOK。クーラーそうじなどは大そうじになるため、サービスでは取れません。利用者様が困る事のない、サービスの取りきめをしてほしい。 障害福祉サービス
- 資格がないと出来ない仕事です。とにかくそれにもあった給与のベースUPを希望します。特に年齢の高い人材も多い為、どの年代からも目指せる職業になって欲しいと常に考えています。訪問介護
- 人の尊厳を守る仕事 訪問介護
- 認定調査の市区町村による地域差に戸惑いを感じています。介護サービスは住む地域による財政事情により格差が出ては気の毒です。もっと介護事業全体へ予算を増やす必要があります。介護職だけのはなしではないとおもいます。大石さん、頑張ってください。応援しています。 訪問介護
- 給料が安すぎる 通所介護
- 賃金が安い 障害福祉サービス
- とにかく処遇を更に改善してほしい。価格転換出来ず、この種のサービスはもはや限界… 通所介護
- 介護施設の悪いイメージがあると思いますが、一生懸命働いている人の方が多いと思っています

ます。正直ストレスも溜まりますが、もう少し給料面が上がればと日々思っています。 高 齢 者 施 設

- 離職率が高い 訪問介護
- 虐待など、利用者の問題も勿論ですが、職員の過酷さも知っていただき過酷さに見合う待遇が必要です。高齢者施設
- 介護報酬が減額されると、危機的な人材不足が益々加速すると予想されます。 訪問介護
- 現場の仕事が多すぎて書類業務まで追いつかない。結果、賃金が低いのに残業だけが増える。時間の制限のある子育て世代が働きにくいと感じる。大いなる責任を伴う。 訪問介護
- 全てとはいいませが人手不足イコール低賃金にしすぎだと感じます。研修うんぬんより、人材育成・教育ができる幹部職員やリーダーがいない介護施設は人手不足は解除されないと思います。国としても、お金を入れるなら書面的にできているできていないを判断するのではなく監査時に面談を取り入れるなどして新人指導ができているかなど把握につとめるのも必要かと思います。また、人員配置では兼務がありますが常勤職員を兼務させている場合などはタイムカードを2枚にして人員配置割合で勤務できているかなど把握しないと書面では不正仕放題です 障害福祉サービス
- セクハラ、パワハラ、モラハラ。虐待事例、困難事例、ゴミ屋敷。生活保護。金持ち優遇。行政の無策。介護事業所いじめ。訪問介護の現場へのしわ寄せ。ケアマネージャー無責任。保険者と現場の温度差。介護保険法の不備。単位あたりの単価が低い、給料アップには単位数をあげること、資格取得要件の見直しが必須。賃金をあげても人手不足の解消はすぐには無理。施設の劣悪な環境。 訪問介護

【介護職員(常勤・非常勤)】100人

- 入浴介助は大変です。通所介護
- 退職者が多いです。介護虐待もありました(虐待と人手の因果関係はなんともいえません)。 高齢者施設
- 元介護職員でした。老健2施設とベネッセの有料老人ホームに勤務しました。3つの施設で経験した事は、常習化した隠蔽に尽きると言うこと。介護士になる方は、人の役に立ちたいという志で介護という分野に入ってくる方が多く、福祉の授業で学んだ事を忠実に守ろうとします。実際の施設では、人権、尊厳は守られていません。配置基準など、現場経験のない方の意見で、認知症の利用者を1人で20人以上対応させられる事も当たり前にあります。早番、遅番、日勤、夜勤と不規則な労働環境に加えてサービス残業、現場は限界を超えています。私は通院していた主治医からストップをかけられ、介護の現場を離れました。職場には、抗うつ剤を服用しながら勤務している方もいました。その方は生きる為に過酷な環境でも辞める事ができません。現場を離れて4年以上経ちますが、今でも利用者さんとの思い出は忘れて

いませんし、介護という職業はやりがいのある仕事だという想いは変わりません。でも、真面目に勤務を全うしようとすると、精神が持たないのも事実です。報酬の改善も必要ですが、労働環境の見直しは急務です。 高齢者施設

- 人が少ないため、休みが取りづらい。 障害福祉サービス
- メンタル面と給料が割合合わないです。 居宅介護支援
- 重労働だけど低賃金。昼休みが取れない(45 分のうち 10~15 分しか休めない。スタッフはどんどん辞めていっている。 病院での介護病棟での勤務
- 職員、事業所の善意に頼った現行のシステム。このままで日本の介護は崩壊して介護難民→介護離職、ヤングケアラー、ビジネスケアラーが激増して経済的にも崩壊します、、 通所介護
- 仕事が忙しく人が入っても辞めてしまう。施設の老朽化も深刻。 高齢者施設
- 同性介助で介護をしているが、賃金が安いこともあり、特に男性の介護者が少なすぎる。そのため、入浴介助等、1 人の男性介護者の肉体的負担が大きい。また、女性の介護者が圧倒的に多い職業領域でもあり、少数派の男性は気をつかうことが多い。 高齢者デイサービス
- やりがいのある仕事ではあるが、給料が低すぎて今の物価高に生活が圧迫されて辞めていく人が多く見受けられます。常勤で 1 日 8 時間週 40 時間以上働いていても生活が苦しすぎるので転職活動中です。 訪問入浴
- 重度訪問介護は、ケアマネジャーや相談員等が知らない方が以外と多いし、他の介護事業と比べ、算定が低くなかなか事業者が少なくなので、算定を上げて欲しいです。また、知的障害者の一人暮らしの支援や重い病気で最後は自宅で暮らしたい人、難病等で家族介護をしている方の負担を減らす事もできますので、重度訪問介護を含めた介護全般の制度について広げて、知って欲しいと思います。大石さんは重度訪問介護について知っていますか？ 重度訪問介護
- 重労働のわりに、報酬が低い。 通所介護
- コロナ禍に働き方を見直して、やりがい重視で介護職に就きました。会社員の頃の理不尽より今が精神的に楽です。待遇改善とともに、仕事内容の理解や魅力も知られて欲しい。 高齢者施設
- 介護が国民全体に必要な事が余り知られていない。レスパイトにも役立つことをもう少し知ってほしい。 通所介護
- 基本給が低いので、夜勤の回数を増やさざるを得ない。それが長期にわたると心身ともに負担が大きい。 高齢者施設
- 離職率が高すぎる 有料老人ホーム
- 一生懸命頑張っても、その人の身体機能が良くなる訳では無い。だんだん衰えて亡くなるま

でを支える仕事なので精神的にもきつい時はある。もちろん肉体的にも辛い。良きサービスの施設は料金が高く利用したくても出来ない所も問題なのでは。入居費用についても考えていくべき。私の働いているところはそこそこの収入がなければ入居させて貰えない(費用回収にリスクがあるため)。賃金も、この仕事では日勤帯だけで働いても生活できない程低い。夜勤をしなければ暮らせないほど低い賃金なんておかしいと思う。みんな体を壊しながら夜勤している。健康診断の結果を見ってしまう立場にあるがほんとにみんな何かしら抱えている中での夜勤、せめて日勤帯で働いてても普通に暮らせる世の中にならないかな 認知症対応型 共同生活介護

- 給料が安く人手不足。人手不足から、良い人材も入らずサービスの質が低下している。
障害福祉サービス
- 介護と「歳をとる」という事は、別の事ですが混同されてます。歳を取るのは個人的な生活で、介護はその一部を担う仕事。わけて考えて、それぞれの問題と必要な情報が考えられないと、有効な解決策もでないと思います。 高齢者施設
- とても素晴らしい仕事ですが、肉体的にも精神的にも疲労感が強く、継続することがとても大変です。ゆとりあるケアをしたいです。 高齢者施設
- すでにご存知のとおり、人手不足は大変深刻な状況です。新卒の採用活動も行なっていますが、そもそも賃金が低く上がりにくいというえ、24時間365日稼働する業種であるにもかかわらず人がいないため年休も少ないことから、そもそも求人情報の時点で就活生に除外されているのではないかと、という話も出ています。新人が入ってこないため現場は負担増で、人手が少ない中教育が不十分になってしまった若手から転職したり、体調不良で休職に追い込まれたりする傾向が見られ、ますます負担が…という悪循環に陥っています。また、職場全体を見渡してみると、比較的女性の多い業種なのに管理職は男性ばかり…という不均衡もまだまだあります。育休から復帰しても保育園に預けた子どもの体調不良で欠勤・早退が多いような場合、シフトに穴を空けてしまうことへの後ろめたさや自分のために休むことができないことへの、現場や制度的なフォローなどが不足して、退職に繋がっているのでは…と想像します。その辺りが改善されないのは、介護業界だけではありませんが、管理職へのはしごを女性が登りにくかったり、いまだに育児は女性がするものという意識が社会全体にあり(お子さんの体調不良時、なぜ父親ではなく母親が100%早退するのか?)、男性が仕事と育児の両立を主体的に改善しようとしていなかったりするせいで、その皺寄せが、この業界のような、なかなかメスの入らない末端の(と感じてしまいます)仕事によく表出しているのかな…と思います。仕事そのものは楽しく、やりがいを持ってやれていて、高齢者と接したりその生活に関わり支えることには誇りもあります。でも、これ以上人が減ったらいまのような気持ちで仕事をし続けられないでしょうし、いずれ虐待などに手を染めるのではないかと、そうなる前に辞めるのか? 辞めたら残った人々は? 自分も、介護しかしてきていない中で次の仕事などあるのか?? など悶々とすることも多いです。この仕事の美点もみなさんに知ってほしいと思う一方、そうした話で現実(給料が低く、休めず、古い価値観も根強く残っている等)を覆い隠してしまいたくもなく、複雑な思いでいます。コロナ禍では、介護職からすると立場的にも給与的にもうんと上に位置する医師や看護師ですら、その努力に対して政府からまともに報いられてい

ないように見えました。だったらなおさら、私たちなんて…という気持ちが蔓延しています。限界まで在宅で介護して、葛藤を抱えながら施設を頼ってこられるご家族や、自分が家族のお荷物になっていることに苦悩していたり、認知症が始まったことに怯える高齢者の方々の手を離したくありません。でも、辞めていく人たち、この仕事を敬遠する人たちの気持ちも痛いほどわかります。これから働こう！という人の視野にこの業界が健全に働けそうに映るよう、業態改善に動くのは、もはや現場ではなく、政府や行政ではないか？と思います。私が入職した10年前、2025年には団塊の世代がくるから大変になるとさかんに言われていました。へえ〜と遠い未来の話のように聞いていましたが、それが2年後に迫った今年、職場の人数は当時から2割は減っていると思います。施設が稼働しなくなれば家で介護するしかなく、介護離職はもちろん、追い詰められた末の虐待や無理心中なども多発するのではないかと危惧しています。大変まとまりを欠いた文章になり失礼しました。Twitterにて、大石さんの発信にはいつも励まされています。今回のこのアンケートもとても嬉しかったです。これからも応援しています
高齢者施設

- 職員が高年齢者しか集まらず仕事がままならない 障害福祉サービス
- 通所介護事業所ですが、利用者さまがひとり暮らし方が多く家族の要求が多くなって来ていると思います。送迎時について、という具合に。本来ならヘルパーさんに頼むのが、当たり前だけど、料金面でかさんでしまうのだと思う。確かに介護費も利用者さん自体が払えるならば、問題ないと思うけど、息子さんや、娘さんの負担も増してくるので、仕方ないのかと。給料面では、地方なので安い方だとは思いますが、勤めて四年半ですが、最初の基本給から、7500円は上がったのですが、なぜだか手取りは、上がってません。今は残業もない為、むしろ四年前より低い状態です。ちなみに手取り11万です。家賃や光熱費その他支払いがあるので、ボーナスで月々の補填をしている状態です。もうすぐ定年なので、お先真っ暗です。”
通所介護
- 夜勤をしないと生活が厳しいのでやめる人が多い。体力も神経も使います。介護職が大幅に賃上げすると今度は看護師が介護職に職を変えて医療崩壊が起きると思います。看護師の給料もあげ、介護職もあげるのが良いと思います。私の病院はボーナスが少ない。命を預かる仕事のわりには給料が低い。 療養型病院 介護職
- 介護職は、介助を必要とするご本人とともにその家族や親族とも接しなくてはならないので、とても気を使う事が多いと思います。 高齢者施設
- 責任感が強い人が多い。人の人生と向き合う職員だからこそうつ病になる職員も多い。だから傷病者手当を長く早く受けれるようにしてほしい 障害福祉サービス
- 岸田は、自民党はこの日本を、介護を舐めている。岸田は増税しか頭にない。国民を舐めるのをいい加減やめて欲しい 訪問介護
- 自分の身内が、このような介護をされていたら安心できるな、という考えを常に忘れないように心がけている。今後も高齢社会に対して、介護は必須。そこで人手不足・賃金の低さなどの問題があるなんてあり得ない。介護、力仕事と忍耐、汚物の片付け、結構キツイ。現代ならもっと、機械を導入したり職員を楽にさせてほしい、と思う。それができれば心と時間にも余裕

が出来て、利用者さんの話し相手になりたい、もっと意味のある運動も取り入れたい。 高齢者施設

- 保育士として心身障がい児や発達障がい児と関わってきました。専門的知識を深め、現場では常に生命と向き合う、きめ細やかな専門職です。会社側は精一杯の報酬を支払い、スキルアップの教育機会も与えてくれているのはわかります。利用者数が法律で制限されているので、これ以上は会社に望めないと思い、我慢している状況です。10 万アップして、やっと仕事に見合う月収になると思います。 障害福祉サービス
- 仕事が大変なのに比べて給料が少ない。これではこれから介護の仕事を目指す人が少なくなってしまう。 高齢者施設
- 頭や体もだけど、気を一番使う仕事だと思います。頭痛や腹痛など、体の不調を訴える職員が多い印象があり、健康面に気をつけなければいけない仕事です。人手不足がひどく、夜勤も少ない人数で回しており、連休も 2 日がやっとの職場です。経営状況も良くないので、国や自治体からの支援の必要性を感じます。人の役に立つことがダイレクトに感じられる徳が積める仕事だと思います。 居宅介護支援
- 私は介護士となって約 10 年、経済的な理由で結婚など多くの事を諦めました。ただこれから介護福祉に従事される若い方には同じ思いをして欲しくない。多くは望みませんどうか人並みの給料を。 高齢者施設
- 人生の終盤の時期に、望んでは来ていない利用者さんに少しでも笑顔になっていただきたい、そんな介護をしたい、介護に関わる職員の全員がそう思っているはず。でも、職員不足のため、仕事に追われ、介護が作業になる。ジレンマを感じながら、あまりの忙しさに考えることをやめてしまう。悲しいかな私の職場の現実です。現場を見ようとしなない施設長にも腹がたちます。 高齢者施設
- 処遇改善手当も給料に反映されていない。収入が少な過ぎて情けなくなる。まともな生活とは程遠く、積極的に生きていたいとは思えない。 障害福祉サービス
- 離職者が多い。人手がギリギリなので、落ち着いてご利用者に対応する時間が少ない。 高齢者施設
- どの介護事業所も人手不足です。過重労働の割に賃金が安い介護業界。心ある職員が必死に頑張っています。でもみんな生活があるので少しでも条件が良い、賃金が高い事業所に移ろうと短期間で辞めていきます。今私が勤めている高齢者施設は回転を良くするため、看取りの高齢者を率先して入居させています。看取り加算があつたり、亡くなって空きが出れば次が直ぐに入れられる。週に二人亡くなる事もあります。次はこの人ね(亡くなるの)とか職員間で話してて辛いです…でも他の施設よりお給料がいいのでやめられない自分が悲しい… 高齢者施設
- 人材不足の業界ですが外国人のスタッフで補っているのが現状です。ですがこのまま賃金格差が続けばその人達すら来てくれなくなると思います。そうなった時この業界はどうなるのでしょうかね。 高齢者施設

- まず、仕事の大変さの割に賃金が安い 認知症や障害のある人は介護スタッフに加害する事があるが、その対策を経営者や国は全く考えていない。介護以外の仕事が多い…調理など調理するにしても、食器洗い機などを備え付けて欲しいです 障害福祉サービス
- 介護の仕事が好きで 25 年になります。給料は全く変わりません。泣けてきます、値上げも辛い、自民、公明、維新無くなればいいと心底願っています。 居宅介護支援
- とにかく給料が安い。応援に行かされるが、1日五百円の手当。夜勤も入ってその時は20万越えていたがそうでもしないと生きていけない。 高齢者施設
- 障害ある人の家族が、生活のために働いている企業に残業や時間の変則勤務があると、子どもである障害当事者の生活も振り回される現状がある。それをサポートする私たち事業者側も運営費を過剰に気にして超過勤務をおこない、なんとか当事者の負担が軽くなるようつとめている。周辺の中小企業に余力があれば、私たちの担う部分も軽くなると日頃から考えている。私個人としては、給与はいままで充分と考えています。家族と過ごすなどの時間を確保したい。そのために、社会全体が重度と言われる障害ある人を支えるものとなることを切に願っています。 障害福祉サービス
- ウチは依頼が(利用希望者)は、いてるようですが、人手不足で受け入れ断っています●しかし利用者が少なければ経営も厳しくなるという悪循環。幸いウチの事業所は賃金低めですがブラックではなく会長自ら走り回っている心ある会社と思っており、職員の人の良さに支えられて働いています。そこで、賃金が上がれば人も増えるとは思いますが、～法人という仕組みがよく分からず、非営利団体だから賃金が安いのかな？友人は業界大手で働いていますが、ココはクソだ！（その方の職場環境）言うてます☺処遇低くて賃金も見合わないそうです。訪問介護、通所介護、居宅介護支援、障害福祉サービスどれも扱っています。
- 夜勤をやっても手取りが 17 万円前後です。夜勤なしで手取り 20 万円が欲しいと上司に話したら、「30 年働いたらそれくらいかもね」と言われました。私は今 24 歳です。54 歳でようやく手取り 20 万なんて惨めすぎます。施設の高齢者がポンポン薬をもらって、使わずにいるのを見ると虚しくなります。私たち労働者から徴収されているお金を湯水の如く使っています。この仕事に意味を見出せないです。 高齢者施設
- 人手不足、社会的地位の低さ(誰でも出来る仕事という評価) 障害福祉サービス
- 高齢者への虐待は問題視されるのに、利用者から職員への暴力、セクハラは見て見ぬふり 高齢者施設
- 待遇改善をしないと、どんどん離職します。介護する側も高齢になるし、仕方なく介護職になった人達が虐待を増長させてしまう。慣れている介護職員ですら、疲弊して虐待してしまいくなる。誰も好きで、他人の排泄や食事の世話をしてるわけじゃないです。生きていくための仕事です。政治家の方々、あなた方もいずれ通る道です。少子化対策より働いている親世代の支援を望みます。山本党首、大石議員、しっかり受け止めてください！ 高齢者施設
- 生きること、人間そのものや人間関係について色々考えることができるとても奥深い仕事だと思っている。一方で、求められることが幅広く、きちんとしたリーダーやステップアップのノウハウ

ウがないと難しい仕事なのでは、と感じることもある。 障害福祉サービス

- 給料が安い、汚い、きついのは良いのです。何が一番きついかは職員同士のイジメ。そして入所者からの暴力行為言葉による暴力です。やり甲斐という項目がありましたがそれはマスターベーションに近いものと私は感じてます。そんなに綺麗事で出来る職場ではない。生活の為に選んだ仕事です。 高齢者施設
- 看護の知識も必要で夜間は介護士が判断しないといけない時があり、日々勉強とチカラ仕事で身体がボロボロです。仕事に合ったお給料頂けるとやりがいも出ます。10 万円 UP よろしくお願い致します。 高齢者施設
- 介護職は正直、しんどいと感じます。ですが、日々かかわらせていただくかたがたが置かれている、追いやられている現実につれ、状況をまのあたりにし、お一人おひとりの今後を思いますと、憤りと悔しさ、悲しさを覚えずにおれません。支援学校教員をしておりますわたしのパートナーは「日本の社会は、いわゆる健常者の成人男性を基準につくられている」とよく申します(わたしはそこに「日本国籍の」と加えたいですが)。わたしもつくづくそう思います。さまざまながいはあっても同じ人間、ちがいはあるからこそ人は人だと考えていますが、日本の社会、そして政治はあまりにも未熟で、人が人間らしく暮らしていくことにさえ「条件」をつけます。だれかに負担を強いたり、だれかの未来や希望を踏みにじるような社会をおかしいですし、人がもつ力をそいだり、しんどい人を生み出す社会は安心して生活できません。女性、子ども、高齢者、障がいをもつ人、海外にルーツをもつ人、非正規滞在者(日本社会でまかり通っている「不法滞在者」「不法就労者」などの呼称はただされるべき誤りです!)……だれも置き去りにされることなく、だれもが人間らしく、尊厳をもって、幸福に生きていける社会を求めて、大きなことはできませんが、看過できないことからなんとか逃げずに、一人ひとりとの出会いやかかわりをたいせつに、今できること、今すべきことにとりくむ日々です。 障害福祉サービス
- 介護職員の給与は介護報酬が原資になっているので小さい事業所では給与 UP は難しいと思われる。税金を原資にし公務員並みの給与にすべきと思う。 通所介護
- 世の中に必要な仕事、でも、職員は我慢しながらやっていることが沢山ある。忙しい職場では利用者さまにも優しくできないことがあると思う。利用者さまにとっては終の棲家、少しでも楽しくすごしていただきたい、が忙しくそれがなかなか実現できない。夜勤がきつい。夜勤手当はもっともらってもいいと思う。 高齢者施設
- 事業所存続のための支援が優先され、本当に必要なところに支援が届いていないと感じる。老障介護も増えているが、外に助けを求めてもそれを受け入れる先がなく、受け入れない事業所の判断が不満。 障害福祉サービス
- 賃金水準が上がることも大事だが、とにかく人が少ない。個々人が無理をすることで何とか利用者様の支援が成り立っている状態。職員が疲弊することで事故や虐待のリスクが上がってしまう割には、実際に事件が起こっても、就業環境に対する議論がほとんどないまま、介護職員が悪者にされて終わってしまう。そのくせ、「誰にでもできる仕事」のように思われてしまっている。確かに、未経験者が入ってきて、出来る仕事ではあるが、簡単な仕事ではない。社

会的に大きな役割を果たしている割には、賃金面のみならず、社会的な評価が低すぎるのは、常に感じている。 通所介護

- 介護報酬もちろん大切ですが、地位と名誉をもてるような憧れの職種にしていかなければと思います。また、医者看護師のように政治に影響力のある団体が必要ですね。 居宅介護支援
- 2年前千葉県の介護施設でパート勤務していた時の話。時給をわざわざ最賃以下で設定しておき+処遇改善手当を加えて「最賃は上回っている」と言い張る事業者がいた。労基署にも通報したが、現在の労基法ではそれを認めているとの事。勿論納得できず退職。 訪問、高齢者施設、障がい福祉サービス(副業)
- 母を在宅で30年介護し、看取ったあとで障害者福祉の仕事に就きました。とてもやりがいのある仕事ですが、低賃金・重労働です。それでも無資格・未経験、派遣ではなく直接雇用で時給1,260円というのは、近隣の同業種の中では良いほうのようです。フルタイム・週5日勤務でも手取り20万円には届きませんが。 障害福祉サービス
- 人手不足で誰でも受かるので変な職員が多い 高齢者施設
- 給与が増えれば人員が増え、余裕が出て仕事が楽しくなると思います。待遇の悪さからか、活気なく職員同士の小競り合いもあり、鬱病になる職員も。介護の前は精神科病棟で働いていましたが、待遇がいいので人手不足はありませんでした。介護施設では受け入れられない重度認知症患者を多く受け入れていた精神科ですが、激務でも不満は少なかった。月に10万円賃金が上がれば若者も集まると思います。
- レベルが低い人員しか集まらない 訪問介護
- 利用者の安全健康が第一であるため糞尿を綺麗にし清潔を保つので精一杯で、レクリエーションに時間がとれず、スタッフが増えれば認知のレベルが下がるのを防げます。そのためには賃金があがらないとスタッフは増えません。 高齢者施設
- わたしは担当をしていますが、夜勤をひとりで回すなど、なかなかリスクを背負って働かれています。そのケアの質が落ちることと、入居者さんの生活の水準が落ちてしまうことは比例している気がします。 高齢者施設
- 低賃金は確かに根幹的問題であるのは事実です。しかし、もっと問題な事は介護(特に入所)現場における QOL 向上に資するための多角的視野の欠如だと考えて居ます。残された時間を何とか少しでも価値あるものにしたい、というのが(特に非常勤者にとっては)この仕事を続けて居る根拠ではないかと思うと同時に、それを阻害するようなシステムの硬直化が、人材不足をはじめとするこの仕事の最大の障害になっていると考えて居ます。 高齢者施設
- とにかく賃金が低い 高齢者施設
- 身体的援助や家から家に車で移動して介護している介護者へは交通費や時間給などアップして欲しいです。全体的に低すぎて退職する方々が多くなります 訪問介護

- 消費税が、社会保障に使われてから低賃金でも仕方ないのか 資格持った方 何十人も離職ばかりして いつも人手不足 激務 夜勤 日勤で、職員間ピリピリ インドネシア ベトナムから技能実習生来られてるも 生命 高齢者様との意思疎通が、難しい 現場は疲弊してま
す。高齢者施設
- 必要なのに、目を背けている人が多い。 通所介護
- 食事、排泄、入浴、子ども扱いのレクと最低限のことだけで精いっぱい。その人らしきを出せる時が少しでもあればと思う。人手不足解消と労働に見合った給料がぜったい必要!!私達をばかにしとるんかとずっと思ってる。でもやりがいのある仕事でもある。 高齢者施設
- 誰にでも降りかかる話なので国がきちんと予算をかけて必要な対応をしていただきたいです。
高齢者施設
- 国の支援が少なすぎる 通所介護
- 現場は人手不足で疲弊しています。事故や職員による虐待のリスクが高いです。やりがいという名の鎖に縛られた良心の搾取にほかなりません。労働の対価は報酬です。介護現場の報酬は労働に見合っていません。給料を上げ、なおかつ人員を早急に増やさなければ質のよい介護は行えません。職員の給料が低ければ、それなりのサービスしか提供できません。 高 齢者施設
- 介護の現場で夜勤が1人これはありえない また入所している高齢者の方の家族が全然来ない場合、その高齢者は粗末に扱われる(家族が来ないので適当でも大丈夫という理由)
高齢者施設
- とうとい仕事、学び合い、助け合い、お互いさま 訪問介護
- 障がい者グループホームの夜勤勤務をしています。人手不足の穴埋めに、正職員特に責任者がかなり無理をしての出勤を重ねています。夜間1人体制になっての勤務時間は長く、仮眠の時間は実際にはとれずに明けることも多いです。それでも利用者の事を思い、自分出来るだけの事をしてあげたいと働いている方がほとんどです。現場の善意に頼った状態が続いています。体調を崩し辞めていく方も多いです。余裕のある勤務時間・収入で、大切な仕事を支える体制が切実に必要だと思います。 障害福祉サービス
- 制度が悪すぎ 障害福祉サービス
- 子育て支援も必要だがそれと同じ位介護支援(介護職の支援)も必要! 介護職は心も体もハードな仕事だが評価は低い。それでも好きだから続けていられるしこれからも続けていきたい。 訪問介護
- 私の事業所では、対外的に「正社員」を名乗れるのはごく僅かで、他は常勤者であっても「専従」と呼ばれて区別されています。正社員は年2回の賞与がありますが、専従には有りません(年度末に「一時金」と呼ばれる余剰金分配があるのみ)。かろうじて家を買う事は出来ましたが、貯金などはもつての外で、日々の生活費とローンを払ったら何も残りません。そこへ来ての主に防衛費の為の増税(社会保障関連の徴収額アップという実質的な増税も含む)や電

気代大幅アップの報を受けて、ちょっと持たないかも・・と感じています。仕事は老人介護ではなく、重度身体障害者宅への訪問介護で、週 2-3 回の夜勤もあり、心身には結構な負担があります。何より盆暮正月祝日一切ナシの過酷さです。セキュリティ上、特定の介護者にのみパスワードを教えてパソコンで買い物をさせたり、株の操作などをやらせるケースもあり、本当に休めません。「あなたが一回休むと、買い物も株も一切出来ない」と言われます。結構な重責である一方、見合った額は貰えていないと感じます。来年でらか 10 年ですが、年収 500 万円を超えた事はありません。可処分所得が少ない為、世の中にお金も回せません。一時的な給付金ではなく、継続的な収入アップとなる提言に期待しています。 訪問介護

- 色々と無理が出ているので設計から考え直さないとあきまへんやろ。 高齢者施設
- 処遇改善とかベースアップ加算とか仕組みをつくっていったのはわかるが、労務の大変さと手取りが足りなくてないと感じてる人が多い。経営者の資質にもよるのかもしれないが、手取りに不満を感じてる人がまわりには多い。経験や技術が社会的に評価されてると感じるには、資本主義社会を前提とする以上、手取り増額しかないようにおもう。介護労働者個人の使命感だけに頼っているような会社はダメ。論外。国防が重要じゃないとかいうつもりはないが、危機感ばかりあおって防衛費(軍需企業の儲け)を増やすばかりでなく、本当に国民生活に密着する介護や保育などに税金の使い道をシフトさせて欲しい。よろしく願いいたします。 高齢者施設
- 利用者さんの声も是非拾ってください。私に関わる重度の方は、社会の中での行き場がなく実質ずっと家の中に閉じ込められています。 訪問介護
- 宿直は勤務日数外で宿直手当が 5000 円付くだけ、前日の通常遅番勤務後、宿直、朝から通常早番勤務と体力的にキツイです。出勤前に 1 時間、退社時間後も 1 時間以上働いても(タイムカードは正しく時間が付いている)残業書類を出さなきゃ残業と認めてもらえない” 高齢者施設
- 国から見捨てられている。 通所介護
- 男性女性問わずヘルパー不足バイトの子達もいるが中々バイトから常勤になる方が増えません。もっと常勤ヘルパーが増えるよう賃金アップは必要 訪問介護
- 今の国会議員だってそのうち私達にお世話になるのにこんなに安い給料で使っていて、感謝の気持ちもないのですかね？(自民に言いたい)低賃金で辞める人がいればいるほどあなた方の介護をしてくれる人もいなくて困ると思いますよと思っています。私はれいわの国民目線な所を応援しています。ありがとうございます。群馬で最低賃金で人間のここまで汚くなるのだと言う所までもお世話しています。なのに最低賃金 895 円ではバカにしています。34 歳なので他にも仕事はあるしやめようかと考えるくらいです。どうかよろしくお願いします 居宅介護支援
- 介護認定が正しくされていない。必要な人が認定されず、不必要な人がお手伝いのように利用している 居宅介護支援
- 私が勤務する会社はまだ 2 年しか経っていない事もありますが、社員の方の給料が安いと思

います。 訪問介護

- 資格を取ったばかりで一人前の仕事をさせられます。肉体的にも精神的にもパニックで病んでしまいました。 高齢者施設
- 見出しだけは躍るが現実の給料には反映されない。 障害福祉サービス
- 事業所の経営者だけが儲からないような仕組みも必要かと思う。そもそも市場での競争に向かない分野だと思う。胡散臭い他業種からの参入会社やとりあえず身内だけが儲けたいだけの家族経営が多い。 訪問介護
- 介護団体(介護福祉士会)が賃上げや介護の質の向上に本気で取り組んでいない気がする(有料の研修会を開催するだけで会員や会員以外の困り事などには無関心)

【登録ヘルパー】30人

- 重労働の上に慢性的人手不足、低賃金(保育士も同じだと思うが)、やりがいや初心の気持ちは、どうしても低くなってしまふ。最悪虐待に誘導されると言っても過言ではない。とにもかくにも社会的評価が上がること、せめて看護師と同等かそれ以上の賃金と評価は必須(保育士 介護士看護師は必要不可欠な尊い職業である) 訪問介護、通所介護など
- やりがいのある素晴らしい仕事です。できれば経済的な不安を持たず、ずっと続けたいです。 訪問介護
- 給与安すぎて、なかなか人が入って来ない 訪問介護
- 賃金低く、訪問介護は利用者の入院、施設入居等でキャンセルが多く、収入が安定しません。 訪問介護
- 資格取得の条件を緩和することよりも、処遇や労働環境の改善に注力してほしいです。 障害福祉サービス
- 新しい担い手、賃金の不足、年々改悪される介護保険制度…私の周りではこの具体的な問題点を共有できる方がいません。事業所、会社自体も問題の本質を理解できていないことの絶望感があります。自分たちで声をあげて変えようという気概もありません。 訪問介護
- キャリアあるヘルパーも高齢化しています。利用者は高齢者ばかりではなく、中年層の精神疾患患者も増えています。安心できる社会をお願いします。 訪問介護
- わたしは介護福祉士の資格を20年前にとり、現在は子育て世代の登録ヘルパーです。介護職の社会的地位は、20年経っても変わっていない気がします。まず、労働賃金の単価の低さを感じます。身体援助で、1時間2000円支払える事業所はあるのでしょうか。自身の腰痛などで、体のメンテナンスの必要もありますが、それらも自前で払わなければなりません。わたしは在宅の高齢者を支えている自負があり、やりがいも感じています。でも、フと仕事内容に対し、賃金は見合っているのか疑問に思うことがあります。やはり、やりがいだけでは補えない、

介護職の辛い側面はあります。 訪問介護

- 在宅系の介護労働者として、23 年以上、同じ事業所で勤めている訪問介護者です。組合を結成し、事業所に、変形労働時間制の無効性など残業代未払いの訴訟を起こし、要件を満たさず、無効とされたが、事業所が控訴してきたので、まだ争いが続いています。シフト時給制で、急な勤務の変更や、他の事業所に利用者が移る、利用者が死亡するなどで、労働条件が変更され、確定されたシフトが変更され、収入が急に減ってしまう、不安定な就労形態となっており、働いていても、明日の生活に、不安がある。ケアワーカーは、やりがい搾取で、労働者としての権利に対する自覚が、乏しいと考えます。時給制、シフト制勤務の問題点があり、職員と違い、ボーナス、退職金もない。 訪問介護
- 老人ホームの正社員希望だったが、夜勤があり得ない程ながいので断念。大抵 16:00～9:30 とかで徹夜後に朝食介助やらトイレ介助があり、週一で回ってくる。そんなんで月 25 万で良い方です。せめて朝 6 時位で終われば良いけどこれが現実。どう考えても身体壊します。 訪問介護
- 介護の仕事にやり甲斐は感じています。ただ、やはり賃金の低さは感じています!私は訪問介護ヘルパーですが、時給が 1270 円となっていますが、それは訪問して支援に入っている時間のみ計算され行き帰りにかかる時間が入っていません。(交通費は別途付きます)なので本当の時給を計算すると 800 円ちょっとくらいで最低賃金レベルです!パートのヘルパーは多少の金額の違いはあってもどこも同じようなシステムになっています!” 訪問介護
- 世間からの評価が低い 訪問介護
- 給料が安いので転職せざるを得ない。介護、福祉系事業者を組織化せよ。組織化。 訪問介護
- ポンコツ政府(自民統一党創価公明党の政教一致政党内閣)による福祉政策のお陰で、私たち真面目な現場の介護職員は介護のやり甲斐搾取の被害に長年遭い、介護の誇りも介護職員の人権も踏みにじられて悔しい思いで一杯ですよ、大石さん。
- ①、介護報酬費が下げられ続け、事業所は介護職員特定処遇改善加算から管理職の取り分や他職種の昇給分など確保するから、本来介護職員が貰えるはずの賃金がないです。例えば、20年足らず勤めてた京都では創立 100 年老舗で介護の先進的取り組む同和園の当時の園長はお手盛りで自分には園長手当を創出して、毎月 3 万円を支給です。介護歴が長いだけのヒラの介護職員なんか昇給賃上げゼロでした。酷い。
②、介護保険導入の頃から 10 年くらいは(まだ介護報酬が少し余裕あった頃?)事業所持ち出して独自に人員の加配され、お年寄りのユニットケア個別ケアに全力で取り組みました。ユニットケア個別ケアの黎明期。然し、介護職員募集しても来ない。そして、介護報酬費の年々の減少で人員配置の加配も止めて、今じゃ午前7時から夜勤明け者と早勤務だけ。ワンユニットにお年寄り 10 人くらいいらっやる。それを起床トイレ食事を、それぞれ個性もペースも違うお年寄りの介護させていただく。バタバタです。大体お年寄りは排便コントロールを下剤でしているので、余裕ないときに多量の下痢を失禁されたら、介護職員のマンパワーがい

ち馬力減ります。お年寄りが入所当時は元気でも段々寿命が近づくと介護の重度化しますよ。バタバタの中で全介助の食事は昼前までかかるは、介護アルアル。酷い。昼からは遅勤務者が来て、早出と業務あります。昼ごはん、トイレ、オヤツ、入浴、シーツ交換、掃除、面会の家族対応など、めじろ押しですね。介護職員一人が1時間休憩中はフロアも一人です。2人居る時に、一人は入浴介助です。夕方は早出が帰り、夜勤入り者が来る。遅出と夜勤者の2人。夕食トイレ就寝の介助。(夜勤は8hで2つのユニットお年寄り20人を見る。厚労省は夜はお年寄りは寝ているという前提だから、問題ないと。問題ありますよ。昼夜逆転されるかた、帰宅願望の強く何度でも外に出ようと覚束ない足取りで外出しようと企てる方、寂しいコールを押し続ける方さまざまです。)夜勤も日勤も人手が欲しいときは何度でも、電話で事務所の人や看護師や相談員を呼んだり、ICT化でインカム使用して同じフロアかたお互い介護職員同士が助け合う。助けに行った方のフロアのお年寄りは、放ったらかし。転倒があるかもしれないリスクありますよ。今、厚労省はじん配置の緩和をします。人手が不足することを前提に、緩和することで人員不足してない言い訳したいだけよね。一時が万事で、こういうことがお年寄りの尊厳と私たち介護職員の誇りと人権を蔑ろにすることを積み重ねているのに、心の底から腸が煮えくり返るのです。黎明期の頃、生活史を調べてニーズを探り、個別に以前夫婦で住まわれたマンションを探しお連れしたり、お墓参りに行ったり、趣味のお好きな俳優の舞台公演にお連れしたりいろいろ頑張らしてもらいました。いまはとても不可能です。お年寄りは時間の流れ方が違うのに、ユツタリした余裕ある介護ができていない。それが常態化しています。お年寄りが可哀想すぎます。私が老人介護に絶望して退職してから、直ぐにユニットの閉鎖縮小となりました。介護職員が来ないからです。みんなお年寄りにしわ寄せです。長々とスマセン。 重度訪問介護

- 介護現場で一番感じるのは職員間の人間関係の悪化と老人達に対する冷たい扱いです。人手不足と給与上がればだいぶ解消されるかもしれませんが。通所介護
- 高齢者介護以上に、障害者支援者は不足しています。大変なイメージが強すぎて、「楽しい」「やりがいがある」ということが世間に知れ渡っていない気がします。憧れの職業になるくらい世間に知れ渡ってほしいです。障害福祉サービス
- 訪問介護のサービス時間を超えた場合、サービス残業と諦めているが、他の事業所はどうなのか知りたい。ケアマネから足並み揃えてと言われたが、サービスの質の低下が気になる言葉。サービス担当者会議に誰かが欠席すると必要なサービスを追加する機会を失うので、介護度に変更になった場合は全員出席でお願いしたい。その為にサ責とヘルパーで追加サービスを共有しておく。 訪問介護
- 訪問ヘルパーはタイムパフォーマンスが非常に悪い職種です。更にサービスのキャンセル料金が発生しません。半分ボランティアの気持ちが無ければやって行けず、人手不足が解消されるはずありません。にも関わらず需要は非常に多いのです。 訪問介護
- 訪問移動時給が無いこと 訪問介護
- 高齢者ケアの報酬が低い上に人手不足で十分な研修を受けずに働き出す→モチベーションが低くなる→離職率が高い。働きがいのある職種にしてほしい。ケアの仕事、職場が1番の投

資先になるにはどうしたらよいでしょうか

高齢者施設

- 老老介護を基本とすべき。介護職を何年かすれば自分が介護される方に回った時優先されるとか。と言うか若い人が携わるような職業ではない。(老人介護の場合です。障害者介護はまた別。) 訪問介護
- 介護は人対人なので、制度で縛られた上で行うことはとても難しい 障害福祉サービス
- 現実的に当事者目線での介護がされていない。 障害福祉サービス
- パートであっても時給が上がり、多くの有資格者がフレキシブルに働きやすくなればよい。また必要とされる方にとっても頼みやすくなればよい。 障害福祉サービス
- どんどん介護施設が経営破綻で閉鎖していく今の状況を打開するには政権交代しかないと考えています。れいわ新選組の本気度をいつも感じて希望を持っています。 訪問介護

【看護師、理学療法士、作業療法士】56 人

- 私は介護業界を本当に改善してほしいと思います。私は看護師で、医療行為が必須だから時給は高いですが、介護士と看護師の時給の差は凄いです。同じ体力を使うのに。多くの介護士は、時給が1100円からです。看護師は1800円以上。700円の差は、医療行為があるからだと思いますが、それにしても差がある気がしてなりません。これでは、看護師が少しでも仕事をサボっているように見えたり、指摘したり指導しようとしても、自分より時給が高いのに、仕事ができないやつ、とか、楽な仕事してるくせに、偉そうなことが言えるんだ、という目を持たれます。せめて、最低時給を1200円からにし、資格保持されているかたなどに、しっかりと行き渡るような制度にしてほしい。そしてもっと介護士が働きやすく、きちんと稼げる業種であってほしいです。看護師も足りないけど、施設で看護師が一人や二人で済んでいるのは、介護士のおかげだからです。介護士が増えていけば、私たち看護師はより看護に集中できます。日本の福祉はくそです。障害者への理解が不足しています。それがとても許せません。オーストラリアでは介護士は月90万になるとか。この日本のボランティア精神というか、教師、医師、看護師、介護士、保育士、人のためになると言われている業種へのリスペクトが低すぎて腹が立ちます。れいわ新選組、応援してます。 障害福祉サービス
- 家族が居ても家族の協力が得られない自宅が多く孤独感訴える患者様が多いように思います。 訪問看護
- 人生の最期をあたたく穏やかな心持ちで迎えられるように微力ながら努力しています。金銭的な支援が全てとは思いませんが最低でも賃金の大幅なアップは必要だと思います。 障害福祉サービス
- 介護5の方をスタッフ2人でお風呂に入れて、頂ける報酬は400円。人権費、水代、ガス代合わせて、見合うはずがない。コロナ禍は暑い風呂場でマスクですよ。介護に携わる方の優しい心や、使命感に甘えすぎ。お風呂は、入れたら入れたらだけ赤字。意味がわかりません。

通所介護

- 人手不足のだが、質も落ちている。教育するために中堅社員を退職しないように工夫したほうが良い 通所介護
- 介護は氷河期世代の受け皿だった。 高齢者施設
- 看護師ですが、介護士の不足で看護師の仕事以外のお仕事もしています。送迎介護も入浴介助もレクリエーションも、ゴミ集めや大量の洗濯など、何でもしています。介護の仕事に価値を見出す為には、一律、介護士の接遇や介護技術の向上は必至。継続的な教育計画とシステムが必要。看護師に介護の仕事させて悪いとは思わないが、これを最賃で何の資格もない人がしているのは、おかしい。感染リスク(コロナに限らず)全くの無知故利用者労働者双方に危険が多い。 高齢者施設
- 介護は「当事者家族がするもの、家族だから介護するのは当然」という風潮や「自分は病気や障害を持って不自由な生活をしない」という当事者意識の無い考えを変えて、誰もがなり得る事と今苦しんでる人、これからそうなるであろう人のために尽力して下さい。誰もが安心して生活や最期を迎えられる世の中を作して下さい。自分はそれに向けて現場で頑張り続けます。 障害福祉サービス
- 私は以前、老健に看護師として働いていました。そこでの介護員さんは人手不足で毎日辟易しながら働いていました。大石さんがおっしゃるように介護や保育に従事するスタッフの賃上げは、人手不足解消の一つだと思います。今、働いている人にとっても、モチベーションアップに繋がり離職も減ると思います。 高齢者施設
- 私は 60 歳時給 1050 円パートで働いています。正看護師の資格を持っていてこの金額です。持ち家もあり遺族年金をもらっているの、この時給でも役に立てばと仕事をしています。小さいデイサービスですが、ずっと人手不足。でも時給が安いので人は来ません。高齢者は増えて必要とされる仕事なのに、何故適正な給与を与えられないのか？とても疑問です。若い人が家族を持って生活出来るような給与保証が無ければ、介護現場の人手不足は永遠に続くと思います。現在私の職場で働いている人は高齢者が多いのですが、でもとても良い介護が来ています。ここに若い人が来れば良い介護を勉強することも出来るのに…。そういう循環が出来ないのが本当に残念です。介護は確かに重労働ですが、チームワーク良く働くことが出来れば、とてもやり甲斐のある仕事です。 通所介護
- 若者の入職者が少ない。慢性的人手不足。一人の入居者に十分な対応ができない。 高齢者施設
- 今の待遇では介護職はなり手がいなくなると思う。与党議員に 1 ヶ月介護の仕事がどんなものかやってみてほしい。病院なので退院支援義務をする
- 障害福祉分野は老人介護よりも給料が少ないです。このままでは若手が次々と辞めていっている現状です。 障害福祉サービス
- 今は自分が介護をしているが、自分が介護を受けるような歳になったら、できるだけ最後の時

まで、自分の事は自分でしたい。 障害福祉サービス

- 介護に関する考え方として、日本(他国も?)は『嫁にやらせること』と位置付けている。だから専業主婦への税制控除枠を設けている。この思考から脱却できず(脱却したくない?)、経済を動かすべく男をうまくこき使う為に女を家事労働者として取り扱いたい支配者層が、何十年も前から問題視していた高齢化社会への取組みを疎かにした結果の現在。当然のようにケアを受け続ける立ち位置にいる多くの国会議員には、理解が及ばない。と言うか、認めない。やはり、社会的に支配者層として居座る男性にとっては、真正面から取り組むに値しない課題であり、旨みのない課題なんだろうとしか思えない。プロを育てるべき職であるのに。病院(療養型)
- 看護師でパートですが時給が1050円です。1050円の仕事内容ではないなといつも感じます。生看護師で1050円です。准看護師、介護士さんなどはもっと低いです。人手が足りない中、仕事に追われながら、利用者の方が転倒などの事故を起こさないようにとピリピリしながら仕事をしています。13~19人程に対してホールが2人、入浴介助(浴室2か所を1人ずつで対応し更衣入浴すべてします)が2人の4人で対応しています。人数に対しての職員数は足りていると言われるのですが、介護度が高い方が多く、体力的にも精神的にもとても大変な状況です。とても田舎で高齢者が多い地域ですが、必要な援助を受けられていない方々が多くいるように感じます。コロナ化で他所で事業所を閉めたと聞いたりして..こういった高齢者が過ごせる場が必要な状況のはずなのに不思議です。 通所介護
- スタッフが少ないので有給休暇が取りにくい。 障害福祉サービス
- 介護を嫌いながら仕事をしている人が多い。必要なケアの部分の仕事だがただの厄介として対応している人の方が多いのかも知れない。 病院での入院患者への介護サービス
- 介護といってもみんな、ヘルパーの話ばかりします。看護師や私のようなリハビリ職もかなり低いです。ヘルパーの給料は上がっています。しかし、私たちのような医療職も少ないです。報酬改定で報酬を上げてくれないと給料をアップするなんかできません。特に訪問看護ステーションのリハビリ報酬はずっと下げられています。 訪問看護
- 介護を受ける人のリテラシーが低く、疲弊している人が多いです 訪問看護
- 看護師から見ても、介護職の待遇の低さはとても感じます。高齢化が進む日本にとって欠かせない仕事なので、なりたいたいと思う人が増えることを祈っています。 訪問看護ステーション
- 看護師の年収の少なさにも注目して改善してほしい。 訪問看護師ステーション
- 現在の80~100歳と70歳以上では生活歴に大幅な差がある。健康志向、金銭感覚、家事時間などで大きくギャップがある。それぞれの生活歴に合わせた、時代錯誤にならない介護とリハビリの在り方が必要になってきている。 通所介護
- 介護施設で働く他職種(リハビリ専門職、管理栄養士、看護師、ドライバー、事務等)の処遇改善も併せてご検討頂けたらと思います。 訪問看護ステーション
- 介護職員の処遇改善もしかり、介護の質の低下にも対応が必要と感じる。介護職員不足の解

消として介護職員(いわゆる無資格者)が増えたことで、医療・介護事故が増加傾向にあると感じている。その反面で、マンパワーが無ければ更に事故等の増加が懸念される現状もあるとも考える。介護職員が必要な事は現場でも感じるが、一定以上の質を担保した上で、賃金アップ等に取り組める社会体系にしていきたい。また、介護保険に携わるのは介護士・介護職員のみでは無く、医師はじめコメディカル(私であれば理学療法士)の他職種が関わる必要のある現場のため、その中での格差が生じないようにするための取り組みも進めて欲しいです。大石さん、よろしくお願いします。れいわ新選組の活躍楽しみに応援させていただきます。
通所リハビリ

- 介護福祉士になる人が少なすぎる。待遇が低い業務だから 訪問リハビリテーション
- お偉いさん方たち、自分が介護する側に回ってみたいと思う。実際に一日ヘルパー体験みたいなしてみたらよう分かるんちゃうかなーって思います。 回復期病院
- 経験を積んでスキルを上げてても報酬には殆ど反映されず、賃上げもない。 訪問看護ステーション
- 病棟で看護助手をしています。今年で就業5年目、常勤で夜勤が月に大体6回で手取り16万程です。当院ではセンサーマットも導入してもらえないので、徘徊による転倒・転落、離院リスクが高い患者には柵や扉に鈴をつけ、対策をしています。常にではありませんが、認知症や精神疾患をお持ちの方からの暴言や暴力などもあります。仕事にやりがいを感じていますが何故「処遇改善手当」や「危険手当」は看護助手には適用されないのでしょうか？ リハビリ病棟(19床)

【障がい者施設支援員・生活相談員】19人

- 国家資格や付随する資格を取得しても、それが活かしきれていないと実際に働いている現場で感じています。それでも現場では、常に質の高いサービス、意識ばかり持てと言われているのが現状です。利用者からの他害行為は容認されており、日々他害行為に心身をすり減らし、様々な障害特性を考慮した対応を限られた人数で対応することに疲弊しています。年収も上がっていません。自分だけの力では限界を感じます。 障害福祉サービス
- 処遇改善費の使い方が法人によって違うため実際手元に入っていない人や少額の人がいる。平等に均一に配ればいいのかと思う。 障害福祉サービス
- 個別性が高い、努力が評価や給与に反映されない、休みが少ない 通所介護
- 障害福祉従事者です。知的障害者の入所施設に勤務しています。経験年数は2年ほどですが、その短さがかえって業界の歪みを実感出来る結果になりました。日本では人権教育がきちんとされないため、現場において障害のある方々との向き合い方に困難を抱えてしまう支援職は少なくありません。あまりにも簡単に不適切な支援、延いては虐待という事案が起こります。事業所において教育がされますが、あまり厳しいことを求めると今度はスタッフが辞めてしまうのでそこも難しい等々。そこに待遇の良さがあれば幾らかは違うのかもかもしれませんが、

残念ながらそれがなくとも多く、人材の確保の段階から難しさがあると思います。運営にあたり国が決めた配置基準がありますから、とりあえずあたま数を揃えて……というステップで難儀している事業所は少なくないと思います。事業所は事業所で報酬改定は毎年ではないですが最低賃金は毎年上がりますし、その部分の苦勞もあるでしょう。私は事業所の責任者も務めました。現在地域移行の名のもとに、施設から地域、主にはグループホームへと障害者を移す取り組みが進められています。それに関しては社会福祉法人だけでなく新規参入の営利企業がグループホーム事業を行い複数のグループホームを建てているところもありますが、そこで提供されるサービスの質の劣悪さ、それこそ「あたま数」のスタッフが教育もされずに現場をまわすような感じになり、利用者さんたちの自立支援からは程遠い現実があったりします。また、そのような現状からも取りこぼされる支援の難しい障害の重い人たちもいます。昨年からは厚生労働省で支援の検討会が行われていた強度行動障害という状態にある人たちは、その支援の専門性の高さから施設やグループホームの利用を断られ、結果としてご家族が身を削りながら養護しているという実情もあります。制度の報酬の中にはそういう人を入居させれば加算が取れることになっていますが、前述したように学んだ人でなければ支援出来ない対象です、それを考えず預かって結局支援しきれずすぐ退去させるとか、入居させていても部屋を施錠してどこにも出さないで置く等々の虐待が繰り返されていたりします。こういう実情を、業界に長くいらっしゃる方は「福祉の闇」と言って片付ける傾向がありますが、それで終わらせていいことではないと思います。人権意識の希薄さは、教育の足りなさですし、給料の安さはケア労働を軽んずる姿勢、報酬の仕組みは制度設計の不備です。もうこれらは全て、社会の問題であり、そうだとするならばそれはきちんと社会へ返す必要があると強く思います。社会的弱者などと、実に失礼なネーミングですが、その弱いとされる人々をこれ以上泣かせるようなことがあってはならないと考えます。以前、御党の天畠議員が日本の福祉制度は未だ恩情主義だと委員会で発言されましたが当にその通りだと思います。人権は、全ての人に等しく保障されているはずで、どうかどうか、そういう弱き人たちの力にもなって下さい。よろしくお願い致します。太郎さんとのおしゃべり会には地元で参加させていただいています。 障害福祉サービス

- 障害者に向けた支援等が行き届いていないという点。作業所では就労継続支援AとBの差がほぼないという点。 障害福祉サービス
- 現場は常に人手不足です。人が足りないからできないこともたくさん。給料が上がらず、子育て世帯や若いスタッフはやめていく。高齢スタッフや、課題のあるスタッフが増える。(課題があっても人手不足で辞めさせられない)不適切支援が増える。悪循環ばかり。仕事自体はとっても楽しいし、好きですが、モチベーションを保つのが厳しく、特に若手の流出が止まりません。 障害福祉サービス
- 高齢の両親が平日何とか生活出来てるのは福祉サービスがあるからと感謝しております。週末は実家へ通い介護をしており介護の大変さを実感しております。 障害福祉サービス
- 精神的にも肉体的にも労力を使う仕事で日本の社会情勢的に必要不可欠な業務であるにも関わらず社会的地位の低さ、他産業と比較すると待遇面で大きな乖離があると思います。若い人材の確保のためにも社会的基盤の変革が必要かと思われま。 通所介護

- 利用者様の大半がひとり暮らしです。ひとり暮らしの方が自立するためにも介護サービスが必要です。しかも必要な訪問介護のヘルパーさんのなり手がいないのが実情です。なぜなり手がいないかと考えてもらいたいです。 通所介護
- 世間での評価額は、誰にでもできる仕事と思われているように思います。また、仕事が見つからない時には介護の仕事がある、など最後の選択肢にもなっているように思います。 地域包括支援センター
- スタッフの質を上げるには賃金アップは避けられないと考えています。 通所介護
- 人の役に立てる仕事だとやりがいを感じて勤めている方がほとんどだと思います。ただ、人手不足で休みが取りにくい状況であったり、変則勤務で体調を崩しても無理をして働かないといけない状況が心身的に辛く感じることもあります。社会的に評価が低いように感じますが、介護職の人たちはとてもコミュニケーション能力が高い方が多くもっと自信を持って働ければいいのと思っています。” 高齢者施設
- 狭いデイケアサービスがあって、これはタコ部屋ではないかと思った。1人あたり2畳ほどあればよいというけど、その基準は狭いと思う。一方で施設基準としてはそれくらいでないと人を入れられないから設けを出せないことになる。また夜勤を少ないメンバーで見るのはやはり辛いものがあると思う。 高齢者施設
- 給料が安い、きつい 障害福祉サービス
- 介護職以外の関連職種の処遇改善も必要かと思います。介護職不足の為、生活相談員、ケアマネジャーでも介護を行う場面はありますので。 高齢者施設
- 実は・・不況のせいもあるのでしょうか、(高齢者介護に使うお金がない?)デイサービスを利用するお客様がここ10年で半分以下になってしまっています。これは全国的な傾向だそうですね。スタッフ不足どころか非常勤スタッフの勤務時間はどんどん削られているという実情もあるんです。 通所介護
- 先ず、給与に関しては、10万円ではなく、時給換算で3000円程にして欲しい。月給ではなく、時給で働いているスタッフが大半だと思うので、時給を上げることが必要。正職員は名ばかりで、実際はパート及びアルバイトスタッフの方が、時給換算では高い。そう考えると、やはり今より正職員の月給が10万円上がっても、最低限の金額で低すぎると考える。 障害福祉サービス
- 福祉サービスの職員であり、障害者の親です。人が来ない、資質が悪い、すぐやめるの3重苦です。すべて給与が低いせいです。この給与じゃ働く人がこない、資質の低い人で他ではすぐ首になる人、大変な仕事で難しい・・・子供を通所させてますが、この給与で働いている人が心配です。なんとかなりませんか？ 障害福祉サービス
- ただ賃金を上げるだけでは悪くなる部分もあります。福祉現場の課題は多すぎます。制度改革が必要ですが、知識ある現場専門職の意見が反映されていない(そうとしか思えない)ため、福祉を必要とするクライアントと現場従事者のニーズに福祉制度は対応できていません

【事務・施設管理者・経営】36人

- 介護の現場では所謂『介護職』以外の職種も働いています。今の動きとして、身体介護に直接関わる職種もしくは資格保持者が優先的に給料が上がろうとしています。私のような事務職は上がりにくくどんどん差が広がる一方です。介護職員の給与が上がるのはとても良いことだと思いますが、そもそも福祉業界全体にお金が足りない状態だと感じています。人件費が一番かかる経費で一番削ってはいけない部分ですが、そこだけが補充されても厳しいと思います。 高齢者施設
- 処遇改善加算金による給料増額だけでは、事業者は毎年経費増額分が減収となり赤字に転落することは目に見えている。事業継続できる保険収入増額が喫緊の課題である。公共料金的大幅な値上げなどには、国の補助を充実すべきだ。新型コロナウイルス感染対策は継続しなければ事業倒産もありうる。5類移行だけでは解決できない。介護は、国のインフラである。国は責任をもって守り育てる義務がある。 障害福祉サービス以外すべて
- 障害児福祉なのですが、「タダ働き」が多すぎて辟易しています。介護の時もそうでした。今は独立して経営者側になりましたが、みんなの給料出すのに私の役員報酬はこの数年ゼロ。報酬が低すぎます。生活保護世帯を支える側が、生活保護以下の収入しか得られない。 障害福祉サービス
- 介護と医療で日本が衰退する 複合施設
- 慢性的な人不足。今後、医療的ケアが必要な方や高齢者の方が増加しても対応不可 障害福祉サービス
- 直接処遇の職員には処遇改善手当が(少ないが)支給される。事務員は、直接処遇ではないが、一体化して利用者に対応している。しかし、事務員には、処遇改善手当は、できません。 障害福祉サービス
- 介護の人材不足は深刻です。高いお金を払って紹介会社を頼る次第です。職員は本人の意思を大事にした支援をしたくても三大介護に追われなかなかできない状態です。終わりよければ全て良し。長生きして良かったと思っただけの鍵を持つてる介護は人の人生に関わる素晴らしい仕事です。もっと社会的に評価していただきたい。公務員と同等を要求したいです。 高齢者施設
- 会社は赤字ではないのに、人件費がかかるといって、少ない人数で回させる。時間外つけずらい、有休取りにくいなどもある。外人さんを沢山受け入れる。(しかも、事務ということにして、介護をさせる) など、問題だらけ。国がもっと介入して、介護職の待遇を良くすれば、ご利用者様へのサービスの質も上がると思う。介護職は公務員がいいのでは？と思う。(事務は軽く見られがちで、忙しさを理解してもらえず、人数を減らされ辛い。登録上事務になっている外人さんがいるからなのだろうか?) 高齢者施設

- 賃金を上げるだけでなく、それに伴った介護職の質や、レベルも上がって欲しいと思います。
高齢者施設
- 3 回建ての処遇改善の事務コストを下げたい。中小企業はコスト割れするので導入しないか恣意的運用が多くなるか。介護保険、障害福祉の縦割り行政をやめてほしい。報酬改定しないとどないにもならないです。訪問介護(介護保険、障害福祉)、通所介護、住宅型有料、相談支援、児童発達、放課後デイ、ケアマネ
- 一定して安定安心、お金の心配なく受けれる介護。ヘルパーの人間性、管理者の人間育成が不可欠。心に余裕のある介護。年老いることに不安が減る日本になって欲しい。 訪問介護
- お金に換算できない仕事です。思いやりのある介護は人の手と時間がかかります。 高齢者施設
- 給与を上げてあげたいが、介護報酬が上がらなければ上げる事は出来ない。加算の条件が満たせないのが加算を取るのが難しい。加算方式だといつ行政の都合で統合や廃止をされるかわからず、廃止なら確実に減算、統合などでは条件次第でランク下の加算による減算になる可能性もある。訪問介護などは人員基準という縛りがあるから事業を始めてすぐの頃は仕事が無くても人員基準を満たした人数を出勤させていないとイケないから順調に仕事が増えるまでの赤字経営が厳しく個人での新規参入のハードルが高い気がする。法人の囲いこみ(病院、ケアマネ、デイサービス、ショートステイ、サ高住、支援員、グループホーム、訪問、訪問介護)元をたどれば全て同じグループで利益誘導がある。施設の夜勤で、夜だから入居者は寝ているでしょ?という思いこみをしてる介護未経験が多くいると感じる。現実には家族が見れないと判断し、入居となった方が数十人いる中で酷い時は昼間3人程で対応しないといけない日があり、身体的にも精神的にも追いこまれる事がある。国は現場を知らない人が数字だけを見て予算を組んでいる気がする。 訪問介護(高齢と障害)、共同生活援助
- 送迎業務については加算が欲しい、入浴介助加算の底上げ、設備補助 通所介護
- いつも基本報酬を上げず(むしろ下げて)加算を上げて過去最高とか言っているが、小さな事業所は加算を取るのが難しい。基本報酬も重度者に高いばかりでなく中軽度者も上げて欲しい。全体の底上げが必要。障がい者グループホームの報酬は経費のみで無くなる。運営に余裕が無すぎる。 障害福祉サービス
- 収入は当日の利用者✖介護報酬だけです。高齢者はお休みすることも多く、より良いサービスを提供するためには人手が必要です。人が足りません。時給を上げたくても収入がありません。ボーナスは出せません。月々のやり繰りで精一杯です。介護報酬を上げると利用料が上がります。利用料が上がると高齢者は通所回数を減らします。我々の収入は増えません。公的機関の負担をその分増やしてください。お願いします 通所介護

【児童指導員・ドライバー・調理・福祉用具】15人

- 介護施設の業務は多岐に渡り、介護職だけが介護者ではなく、車のドライバーや食事の調理、施設の清掃など、本当に多くの職種によって成立しています。そこは忘れられていると感じます。通所介護
- 社会福祉関連の資格は師ではなく士、資格がなくても働けるからだと思います。ひとつ低い資格の位置付けです。社会的に低い仕事と位置付けられ、給料も低くて良いとされているのだと感じています。通所介護
- 介護施設の送り迎え以外で必要な時に呼ばれる程度なので、実質的にかんがりの猛勉強と資格をとっても収入になりません。だから今も深夜パートに出ながら母の介護をしています。介護タクシー
- とにかく絶対に必要な仕事で、肉体的にも精神的にも大きな負担のある仕事です。給与を今より10万円以上upする事を望みます。児童支援
- 放課後等デイサービスで勤務していますが、処遇改善加算やベースアップ支援加算の加算率が極めて低く、所得が上がりません。障害児通所施設
- 介護に関しての問題提起ありがとうございます。ただ、福祉は介護だけでなく、障害福祉・児童福祉も含まれます。また、障害福祉と一言でいっても、身体障害・精神障害・知的障害・発達障害と多岐にわたります。私は知的障害児入所施設で仕事をしていたのですが、施設は国の配置基準を満たしているのに、とても人手不足で、児童のケアも最低限以下しかできませんでした。施設ではお金がないからと日々の食事も最低限なものでご飯でカロリーを補うという形でした。職員の待遇改善ももちろんですが、親元で暮らせない児童(健常児・障害児ともに)の施設での待遇にも目を向けてほしいです。もちろん、高齢者も劣悪な環境で介護されている方もいると思うので、そういう人が少なくなるようにしてほしいです。福祉施設職員は薄給で怪我の心配もあります。やりがいだけでは限界があります。そのことをよく理解してらっしゃると思うので、どうぞ現実的な方法で具体的に職員や利用者の待遇改善を実現していただきたいです。長文失礼いたしました。障害児福祉・児童発達支援・放課後等デイサービス
- 団結する必要があるが労働組合の組織率が低い。児童養護施設
- 一般企業で務まらない人材が多い 障害福祉サービス
- チラシの内容であれば応援します。通所介護
- 介護施設の中でも弱い立場の者にしわ寄せがきています。我が施設では調理師や栄養士がそうです。人手不足も6年以上放置されて現場は疲弊しています。高齢者施設
- より丁寧で優しい介護のため、○報酬額のアップによる経済的安定とモチベーションのアップ。○介護職員配置を増やし、余裕のある環境を作り、ストレス、疲労を軽減し、サービスの失礼を高める。老人保健施設での通所リハビリ

- 給料が安い 福祉用具専門相談員
- 福祉用具専門相談員を理解していますか？ 障害福祉サービス
- 福祉用具相談員の認知度が低い コロナでの賃上げの対象外であった。 福祉用具